

デザイン学部

原田 昭

<学術論文>「特別講演：Beyond Art & Design」平成11年8月26日～31日、韓国漢城大学、「医療生活産業とデザインと看護の連携」平成23年9月14日、北海道医療産業研究会、依頼講演、「安心の設計 V1」第4回日本デザイン学会第一支部大会、平成23年11月19日、札幌市立大学サテライトキャンパス、「安心の設計 V2」日本学術振興会産学協力研究委員会（ITRC）15周年記念シンポジウムセッション、平成23年11月29日、グリーンピア大沼（函館）、「北海道陶芸作家協会展」平成24年1月9日～15日、作品5点出品、「異分野横断型デザイン連携教育と研究」、平成24年1月31日、日本デザイン学会プロダクトデザイン部会キックオフ会議で記念講演 東京アクシスビル、「感性評価は論理評価よりも早く処理されているか」単著、平成24年3月10日、日本感性工学会札幌フォーラム2012、札幌市立大学サテライトキャンパス、メモリアルスピーチ、「Design for the Peace of Mind」、平成24年3月27日 平成24年韓国科学技術大学（KAIST）招待講演、「Tray with 3 Bowls」アジアネットワークビヨンドデザイン（ANBD）ソウル展、平成23年8月29日～9月2日、ANBD協会、「Green High Cup」アジアネットワークビヨンドデザイン（ANBD）天津展、平成23年10月12日～20日、ANBD協会、「3 Connected Bowls」アジアネットワークビヨンドデザイン（ANBD）台北展、平成23年11月22日～12月9日、ANBD協会、「Bowl with 3 Legs」アジアネットワークビヨンドデザイン（ANBD）横浜展、平成23年12月20日～26日、ANBD協会

<所属学会・研究会等>日本デザイン学会（学会各賞審査委員）、日本感性工学会（参事、論文審査委員）、アジアネットワークビヨンドデザイン協会（会長、作品審査委員長）、北海道陶芸作家協会（会員）、IASDR（国際デザイン研究学会）（大会実行委員）

<地域貢献諸活動>円山動物園市民会議委員長（札幌市、円山動物園）

<専門職支援・セミナー講師等>「形態に対する会・不快反応の計測システムの構築」その2-形態に対する感性反応の計測-、平成23年9月5日、研究交流会、札幌市立大学、「安心の設計」原田学長感謝の夕べ、平成24年3月22日、京王プラザホテル、札幌市立大学

<マスメディア掲載実績>三井一哉、円山動物園「おもてなし日本一」への挑戦-新しい公共のビジネスモデル-、ざいさつアップル新書、財界さっぽろ、平成23年6月25日発行、pp.54-58、pp.124-129に掲載、札幌市教育委員会推薦、北海道学校図書館協会推薦

酒井 正幸

<学術論文>1.AGE DIFFERENCES IN THE COGNITIVE PROCESS OF SIGN RECOGNITION IN ZOOS : A CASE STUDY OF SAPPORO MARUYAMA ZOO（共著、平成23年11月、IASDR2011）

<調査研究報告書>1.ユニバーサルデザイン視点からの動物園のサイン計画研究（平成24年2月）/2.円山動物園の森ビオトープの生物多様性向上のための研究（平成24年2月）/3.地方都市観光振興のためのICTを用いた情報ユニバーサルデザイン（平成24年3月）/4.路面電車を活用する地域創成デザインに関する研究（平成24年3月）/5.UD視点からの図書館サイン計画の研究（平成24年3月）

<学会発表>1.視覚的使いやすさ感の研究 ジャー炊飯器を事例として（共同、平成23年6月、日本デザイン学会第58回大会）/2.ユニバーサルデザインの評価指標の研究（共同、平成23年6月、日本デザイン学会第一支部大会）/3.UD視点からの博物館展示方法の調査研究（共同、平成23年11月、日本デザイン学会）/4.子供が惹きつけられる遊びの中の要素の検証（共同、平成24年3月、感性フォーラム札幌2012）/5. [Smooony] 積雪寒冷地における親子の安全な外出をサポートするChild Care Vehicleの提案（共同、平成24年3月、感性フォーラム札幌2012）/6.人間と動物の共生デザインの一考察-アフォードランスの視点から-（共同、平成24年3月、感性フォーラム札幌2012）/7.図式を用いた知識構造の伝達と記憶に関する研究-手書きとPC操作による幾何図形描画とその印象差-（共同、平成24年3月、感性フォーラム札幌2012）/8.博物館におけるUD視点からの調査研究-視覚障害者への対応に関して-（共同、平成24年3月、感性フォーラム札幌2012）/9.視覚的使いやすさ感の研究-ジャー炊飯器を事例として-（共同、平成23年9月、第13回日本感性工学会大会）/10.人と動物の共用空間の提案-

アフォーダンスの視点から－（共同、平成23年11月、日本人間工学会北海道支部大会）／11.ジャー炊飯器の視覚的な使いやすさ感の研究（共同、平成23年11月、日本人間工学会）／12.UD視点からの博物館展示方法の調査研究（共同、平成23年11月、日本人間工学会北海道支部大会）

<地域貢献諸活動>副理事長業務（北のユニバーサルデザイン協議会）

<社会における活動>財団法人さっぽろ産業振興財団評議員（札幌市）／札幌市図書館協議会委員（札幌市）／円山動物園の森協議会（札幌市）／札幌市路面電車トータルデザインアドバイザー座長（札幌市）

城間 祥之

<特許申請>1.わが子のひつぎ（平成23年8月）

<意匠登録申請>1.わが子のひつぎ（平成23年8月）

<学会発表>1.Webサービスにおける利用規約閲覧に関するユーザーの実態調査（共同、平成23年9月、第13回日本感性工学会大会）／2.死産児安置の為の「わが子のひつぎ」プロトタイプデザイナー第1報：医療現場のニーズと要求性能の検討－（共同、平成23年9月、第13回日本感性工学会大会）／3.死産児安置の為の「わが子のひつぎ」プロトタイプデザイナー第2報：要求性能に基づく設計と評価－（共同、平成23年9月、第13回日本感性工学会大会）／4.Webサービスにおける利用規約に関する情報提示手法の提案（共同、平成24年3月、感性フォーラム札幌2012）

<論文査読>1.Tools and Methods of Competitive Engineering（3件、TMCE 2012 Symposium）／2.Kansei Engineering International Journal（3件、日本感性工学会）／3.日本感性工学会論文誌（5件、日本感性工学会）

<地域貢献諸活動>理事として、IT事業の普及事業等の確定（NPO法人「札幌ITフロント」）／新商品開発のマーケティング、パッケージデザインに関するユーザの意見収集（農都共生研究会）

中原 宏

<学術論文>1.高齢者の暮らしやすさとその将来－札幌市の統計区データによる地域分析－（共著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻、1号、pp.59-69）

<その他の論文>1.札幌市の統計区にみる高齢者の暮らしやすさ潜在性の評価（共著、平成23年8月、北海道都市地域学会・第49回研究発表会梗概集、49号、pp.5-6）

<書評>1.現代日本社会の原風景としての「昭和30年代」（札幌市立大学附属図書館ニュースレター「のほほん 第5号」）（単著、平成24年2月、札幌市立大学附属図書館、5号、p.2）

<論文査読>1.札幌市立大学研究論文集 5巻第1号（2件）

<社会における活動>北海道建築士審査会 会長（北海道）／「北のまちづくり賞」選考委員会 委員長（北海道）／札幌市中高層建築物紛争調整委員会 委員（札幌市）／アイヌアートモニュメント基礎的検討アドバイザー（札幌市）

<専門職支援・セミナー講師等>さっぽろ緑花園芸学校「札幌市の都市計画と未来」（財団法人札幌公園緑化協会、平成24年2月）／北のまちづくりセミナー「地域資源を活かしたまちづくり」（北海道建設局、平成24年3月）

石崎 友紀

<学術論文>1.デジタルとアナログを繋ぐ道具の研究-1（ライカ型レンズマウントアダプター）（単著、平成24年3月、道具学論集、17号、pp.4-14）

<著書>1.つくってあそぶたのしいまち（共著、平成24年1月、NHK出版、pp.3-70）

<実務関係書>1.テレビテキストつくってあそぶ（共著、平成23年4月、NHK出版）

<実践報告書>1.道具学会NEWS（平成24年3月、道具学会、44号、p.7）

<作品発表>1.テーブルウェア（単独、9月、2011台北世界設計大展）／2.テーブルウェア（単独、12月、日本クラフトデザイン展）／3.テーブルウェア（単独、10月、assemble4th）

<学会発表>1.デジタルとアナログを繋ぐ道具（単独、平成24年1月、道具学会）／2.高速車両の先頭

部スタイリング評価（共同、平成23年6月、日本デザイン学会）／3.記号消費社会に対するプロダクトデザインの方法に関する一考察（共同、平成23年10月、芸術工学会）

<シンポジウム>1.機械の生命感（共同、道具学会）

<所属学会・研究会等>道具学会／日本デザイン学会／芸術工学会／北海道芸術学会／日本クラフトデザイン協会／北海道インテリアプランナー協会

<社会における活動>芸術の森工芸部委員会（札幌市）／札幌芸術の森工芸部委員長

<専門職支援・セミナー講師等>工作ショーの支援（7月・2月）／公共建築の日ポスターデザインコンテスト審査員（11月）／ソリッドワークスデザインコンテスト審査員（10月）／故宮博物館収蔵金工品の技術解説（9月）／賞牌制作（2月・3月）

<マスメディア掲載実績>つくってわくわく（再放送）（通年、NHK）／つくってあそぼ（再放送）（通年、NHK）

上 遠 野 敏

<作品発表>1.ネ・申・イ・ム・光景：那智の滝／2.ネ・申・イ・ム・光景：神倉神社ゴトビキ岩／3.他、全34作品を展示（単独、7月～8月、「上遠野敏個展 ネ・申・イ・ム・光景」札幌ビエンナーレ・プレ連携企画展）／4.風神・雷神・千手観音（タービンロータ）／5.天空の虹彩／6.他、全5作品を展示（単独、9月～10月、「夕張清水沢アートプロジェクト」札幌ビエンナーレ・プレ連携企画地域連動アートプロジェクト）／7.もっと遠くに飛ぶために（単独、平成23年9月、ミニ大通お散歩まつり「樹上展」）／8.水と風のあいだに／9.鏡像：フラ・アンジェリコ／10.鏡像：オフィーリア（単独、11月～1月、「500m美術館オープニング記念展 前期展」）／11.ネ・申・イ・ム・光景：石狩川・江別大川通・晩秋／12.ネ・申・イ・ム・光景：石狩川・江別大川通・冬（単独、平成24年1月、「SAPPORO ART LABO の仲間展」）／13.夕張清水沢アートプロジェクト報告パネル（共同、2月～3月、「夕張清水沢アートプロジェクト報告展」）

<地域貢献諸活動>年間11回の美術講演会の企画、運営（通年、サッポロアートラボ実行委員会、サッポロアートラボ）

<社会における活動>空知地域づくり推進委員会&ガイドマニュアル専門部会（空知総合振興局）

<専門職支援・セミナー講師等>地域活性化のためのキャラクター開発、ゲーム冊子やグッズ開発
アートディレクター：三吉神社例大祭（5月14日～15日、三吉神社例）／三笠フットパスサイン計画
アートディレクター：三笠フットパス（9月24日～11月、空知総合振興局）／ミニ大通お散歩まつり「樹上展」「樹名板」アートディレクター：ミニ大通お散歩まつり（9月11日、ミニ大通お散歩まつり実行委員会）／夕張清水沢アートプロジェクト アートディレクター：夕張清水沢アートプロジェクト（9月17日～10月16日、NPO炭鉱の記憶推進事業団）／募金箱デザイン、ポスタガード アートディレクター：3.11地下歩行空間募金活動（3月11日～14日、札幌市市民活動促進課）／三笠市カントリーサイン アートディレクター：三笠市カントリーサイン（1月～3月、三笠市）

<マスメディア掲載実績>炭鉱遺産まるごとアートに 夕張清水沢できょう開幕（9月17日、北海道新聞、朝刊）／「炭鉱アート振り返ろう」（2月11日、北海道新聞、朝刊）／新カントリーサイン決定（3月8日、北海道新聞、朝刊）／札幌市立大生ら募金活動「奇跡の一本松」訴え（3月13日、北海道新聞、朝刊）／炭鉱の記憶アートプロジェクト（北海道環境生活部くらし安全局発行）（平成24年3月、北海道アートマップ）

齋 藤 利 明

<作品発表>1.「あやとり」（単独、平成23年7月4日～16日、クラフト・DOLLアートスタイル2011）／2.「水芭蕉」（単独、平成23年10月2日～8日、郡炎展）／3.「高野聖」（単独、平成23年11月7日～13日、「齋藤 利明 和の人形展」金沢城・河北門）／4.「白木連」（単独、平成23年11月7日～13日、「齋藤 利明 和の人形展」金沢城・河北門）／5.「子子」（単独、平成23年11月7日～13日、「齋藤 利明 和の人形展」金沢城・河北門）

<招聘講演>1.「オールビスクによる球体関節人形」（単独、平成23年12月、日本人形玩具学会）

<所属学会・研究会等>芸術工学会／北海道芸術学会／日本人形玩具学会
 <地域貢献諸活動>理事（北海道支部長）（通年、テレビ日本美術家協会）
 <専門職支援・セミナー講師等>一般公募「アート・ボックス」審査委員（平成24年1月17日・2月17日）／北海道建築学会賞審査委員（平成23年5月6日～9月1日）
 <マスメディア掲載実績>個展作品の紹介（平成23年11月9日、北國新聞（金沢）、朝刊）

杉 哲夫

<書評>1.札幌市立大学付属図書館ニュースレター第5号（共著、平成23年12月、札幌市立大学、p.4）
 <作品発表>1.「低学年児童の基礎活動力を高める転倒予防マットレスの開発と運動プログラム」（共同、平成23年5月、第5回キッズデザイン賞 応募）／2.電動スノーダンプ、電動ベビーカー（共同、平成23年11月、札幌モーターショー2012 応募）
 <特許申請>1.ハイブリッド型除雪具 特願2012-019235（平成24年1月）／2.踏込み型除雪具 特願2012-19244（平成24年1月）
 <入選・受賞>1.転倒予防大賞2011実践部門特別賞（平成23年10月、転倒予防医学研究会）／2.第58回研究発表大会グッドプレゼンテーション賞（平成23年6月、日本デザイン学会）
 <学会発表>1.第58回研究発表大会「雪道でのベビーカー」（共同、平成23年6月、日本デザイン学会）
 <所属学会・研究会等>日本デザイン学会／日本感性工学会／日本インダストリアルデザイナー協会
 <地域貢献諸活動>札幌市立桑園小学校における健康・安全教育の推進 転倒予防マットレス（1年間、札幌市立桑園小学校、札幌市立大学、札幌市立桑園小学校）
 <専門職支援・セミナー講師等>三輪自転車授産施設商品 展示説明：第25回北海道技術・ビジネス交流会（平成23年11月10日～11日）／ものづくりテクノフェア 授産施設、三輪自転車 展示説明：ものづくりテクノフェア（平成23年8月19日）／電動スノーダンプ、電動ベビーカー 展示説明：札幌モーターショー2012（平成24年2月17日～19日）／高齢者向け三輪自転車 展示説明：いきいき福祉・健康フェア2011（平成23年10月15日）／次世代自動車デザインコンテスト 学生7名入選 展示支援：次世代自動車デザインコンテスト（平成24年2月17日～19日）／JIDA アクレジット委員会委員：JIDA（日本インダストリアルデザイナー協会）（1年間）／高齢者向け三輪自転車の開発：株式会社Will-E、札幌市立大学（1年間）／転倒予防訓練マットレス商品開発会議：株式会社特殊衣料（6月～8月 3カ月）
 <マスメディア掲載実績>NHKネットワークニュース北海道 ライブほっかいどう 三輪自転車 出演（平成23年9月13日、テレビ中継）／北海道新聞社 ベビーカーモーターショーに出品 掲載交渉（平成24年1月26日、新聞、朝刊）／NHKネットワークニュース北海道 ライブほっかいどう ベビーカー 取材交渉（平成24年2月15日、テレビ中継）／札幌モーターショーHTB 電動ベビーカー、スノーダンプ 出演（平成24年2月16日、テレビ中継）／HBC今日ドキッ 電動スノーダンプ 出演（平成24年2月20日、テレビ）／同友会・中小企業家新聞 同友大学杉哲夫講師紹介掲載（平成24年1月16日、新聞）／HBC北海道ニュース1 札幌モーターショー札幌市立大学ブース紹介 出演（平成24年2月16日、テレビ）

武邑 光裕

<その他の論文>1.創造経済への協働～「創造都市さっぽろ」がめざすもの～（単著、平成23年7月、開発こうほう8月号、577号、pp.8-13）／2.Birth of the Cool-The Co-creation of Canon and Fanon A Diaspora from “Cool Japan”（単著、平成24年3月、Sapporo Pre-Biennale Contemporary Art Exhibition 2011、pp.52-55）
 <招聘講演>1.メディア芸術による地域文化の進化 2月25日（金）（単独、平成24年2月、CG-ARTS協会「メディア芸術 部門会議」）／2.LEARNING FROM FUKUSHIMA（単独、平成23年10月、Projekt der Berliner Gazette）
 <所属学会・研究会等>American Computer Machinery（ACM）／文化経済学会／芸術科学会／日本予防医学リスクマネジメント学会／History of Media Art

<地域貢献諸活動>札幌ビエンナーレにむけたプレ企画展及び市民啓蒙活動（平成23年4月～平成24年3月、札幌ビエンナーレプレ実行委員会、札幌ビエンナーレプレ企画実行委員会）／年次行事の運営委員（平成23年、札幌メディアアートフォーラム）／会長（平成23年、創造都市さっぽろ芸術の森地区協議会）／札幌メディアアーツラボ設立準備委員会、創造都市さっぽろメディアアーツ部会部長（平成23年10月～平成24年、創造都市さっぽろ実行委員会、創造都市さっぽろメディアアーツ部会）／理事（平成23年、NPO法人都市文化創造機構）

<社会における活動>北海道商工振興審議会（北海道）／創造都市さっぽろ実行委員会副会長（札幌市）／Film in 北海道ネットワーク委員会（北海道）／札幌駅前地下歩行空間北2条コンテンツアプリケーション検討委員会（札幌市）／全北海道広告協会 審査委員会 委員長／NPO法人 都市文化創造機構 理事

<専門職支援・セミナー講師等>審査委員長：全北海道広告協会賞審査委員会委員長（平成23年6月、北海道広告業界、全北海道広告協会）／講演：基調講演「創造都市さっぽろと国際芸術展」北海道近代美術館（平成23年4月、市民、芸術文化団体、札幌ビエンナーレプレ企画実行委員会）

<マスメディア掲載実績>北海道新聞コラム「魚眼図」毎月連載、年12回（毎月1回、北海道新聞、夕刊）

羽深 久夫

<学術論文>1.鷹部屋福平の毛民青屋集5・6に基づいた1940年の二風谷アイヌ集落の建築物ごとの平面と外観的特徴（共著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻、1号、pp.97-112）／2.1940年の二風谷アイヌ集落を記録した鷹部屋福平の毛民青屋集5・6の資料整理（共著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻、1号、pp.81-95）

<調査研究報告書>1.豊平館保存活用基本計画書（共著、平成23年8月、札幌市、pp.1-23）／2.南区の地域活性化に向けたまちづくり調査研究報告書（共著、平成24年3月、札幌市立大学、pp.1-48）／3.豊平館活用整備等基本計画書（共著、平成24年3月、札幌市、pp.1-19）／4.厚真町の古民家再生に関する提言書（共著、平成24年3月、厚真町、pp.1-16）

<実践報告書>1.札幌芸術の森25周年記念誌（共著、平成24年3月、札幌市芸術文化財団、pp.5-34）

<学会発表>1.北海道における漁業関連建築の歴史的研究（共同、平成23年7月、日本建築学会）

<招聘講演>1.北海道における建築文化財のながれ（平成23年度道内工業高校巡回講演会）（単独、平成24年2月、日本建築学会）

<論文査読>1.日本建築学会計画系論文集（1件、日本建築学会）／2.札幌市立大学研究論文集（1件、札幌市立大学）

<所属学会・研究会等>日本建築学会／建築史学会／日本生活文化史学会／日本家政学会／風俗史学会／北海道考古学会／放送大学

<地域貢献諸活動>札幌市南区定山溪地区まちづくり協議会委員（年間、札幌市南区定山溪地区まちづくり協議会）／札幌市南区芸術の森地区まちづくり推進会議 特別委員（年間、札幌市南区芸術の森地区まちづくり推進会議）／札幌市南区芸術の森地区「雪明かりの祭典」実行委員会委員（8月～2月、札幌市南区芸術の森地区「雪明かりの祭典」実行委員会）／札幌市南区「こまおか夏祭り」実行委員会委員（7月～10月、札幌市南区「こまおか夏祭り」実行委員会）／札幌市南区石山地区まちづくり協議会委員（石山商店街振興組合理事として）（年間、札幌市南区石山地区まちづくり協議会）／NPO法人北の民家の会理事長・事務局（年間、NPO法人北の民家の会、NPO法人北の民家の会理事長・事務局）／NPO法人日本民家再生協会会員（年間、NPO法人日本民家協会）／NPO法人アルテピアッツァ美唄会員（年間、NPO法人アルテピアッツァ美唄）／芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会会員（年間、芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会）／北海道中小企業家同友会札幌支部南地区会会員（年間、北海道中小企業家同友会札幌支部南地区会）

<社会における活動>国重要文化財建造物所有者診断支援事業 調査員（文化庁+北海道教育委員会）／札幌市文化財保護審議会 委員長代理（札幌市）／豊平館活用整備等検討委員会 委員長代理（札幌市）／札幌芸術の森運営協議会委員 委員（札幌芸術文化財団）／喜茂別町交流の森検討委員会 委員

長（喜茂別町）／喜茂別町水の郷きもべつまちづくり振興基金補助金審査会 委員（喜茂別町）／喜茂別町町内案内サイン検討委員会 委員長（喜茂別町）／厚真町古民家再生推進協議会 委員長（厚真町）／札幌シーニックバイウエイ藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議委員（札幌市南区）／札幌シーニックバイウエイ藻岩山麓・定山溪ルート検討協議会委員（札幌市南区）／札幌シーニックバイウエイ藻岩山麓・定山溪ルート地域づくり部会委員（札幌市南区）／札幌市保養センター駒岡運営協議会委員（札幌市環境福祉事業団）

<専門職支援・セミナー講師等>北海道建築士会道央・道南ブロック合同協議会研修会景観バスツアー：札幌市の開拓使時代の建築文化財（6月25日、建築関係者、NPO法人北の民家の会）／旧夕張鉄道鹿ノ谷機関区動車庫解体現場見学会：旧夕張鉄道鹿ノ谷機関区動車庫解体現場見学（9月3日、建築士資格所有者、北海道建築士会）／景観スペシャリスト養成講座2011：歴史的建造物の補強（9月21日、建築士資格所有者、北海道建築士会札幌支部）／第7回定期総会記念講演会：木造建築のフレキシビリティとこれからの新しい住宅について（11月3日、建築関係者、NPO法人北の民家の会）／道産材による継手・仕口の公開破壊実験：道産材による継手・仕口の公開破壊実験（11月10日、建築関係者、NPO法人北の民家の会）／古民家解体見学会（岩見沢市宝水）：古民家解体見学会（岩見沢市宝水）（11月18日、建築関係者、NPO法人北の民家の会）／正田邸住宅見学会（札幌市中央区）：正田邸住宅見学会（札幌市中央区）（11月23日、建築関係者、NPO法人北の民家の会）／シンポジウムこれからの北海道に適した住宅づくり：シンポジウムこれからの北海道に適した住宅づくり（3月24日、建築関係者、NPO法人北の民家の会）／「建築学および建築学関連分野」JABEE審査プログラム審査委員（日本技術者教育認定機構）

<マスメディア掲載実績>ひと 2011 厚真で古民家を再生する札幌市立大学教授（7月27日、苫小牧民報、朝刊）／古民家再生へ協議会（7月27日、北海道新聞、朝刊）／厚真町古民家再生協議会（9月5日、北海道新聞、朝刊）／希少古民家（10月13日、北海道新聞、夕刊）／開拓古民家（10月25日、北海道新聞、朝刊）／古民家を再生、まちの活力に（10月25日、苫小牧民報、朝刊）／古民家再生へ実態調査報告（1月1日、苫小牧民報、朝刊）／古民家を文化財指定に（2月1日、北海道新聞、朝刊）／古民家の活用提言（2月1日、苫小牧民報、朝刊）／厚真町古民家再生協議会が提言書素案（2月17日、北海道建設新聞、朝刊）（3月7日、読売新聞、朝刊）／古民家まちづくりに活用（3月9日、読売新聞、朝刊）／古民家再生へ

原 俊彦

<学術論文>1.縮減する社会－子どもが減るとなぜ悪いか（単著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻、1号、pp.113-120）／2.配偶関係別純移動率の推計：札幌市1995年-2005年（単著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻、1号、pp.29-35）

<著書>1.縮減する社会－人口減退とその帰結（共訳書）（共著、平成23年6月、原書房）／2.統計の世界－物の見方・考え方・心構え（単著、平成23年10月、原書房）

<学会発表>1.縮減する社会－人口減少とその帰結（単独、平成23年6月、日本人口学会）／2.縮減する社会－子どもが減るとなぜ悪いか（単独、平成23年9月、日本社会学会）／3.札幌市における配偶関係別移動率 1995年-2005年（単独、平成23年9月、日本人口学会東日本部会）

<シンポジウム>1.病'縁'化社会のゆくえ－新たな〈絆〉ネットワーキングにむけて（共同、平成23年6月、北海道社会学会）

<招聘講演>1.システム・ダイナミックス（SD）手法による人口変動のモデル化－その可能性と限界（単独、平成23年10月、アジア経済研究所 マクロ計量経済モデル作成研究会）

<論文査読>1.現代社会学研究（1件、北海道社会学会）／2.札幌市立大学研究論文集（1件、札幌市立大学）

<所属学会・研究会等>日本人口学会／日本社会学会／日本家族社会学会／北海道社会学会／日本政治学会／情報考古学会／人口学研究会

<社会における活動>国立社会保障・人口問題研究所 研究評価委員（厚生労働省）

<専門職支援・セミナー講師等>システム・ダイナミックス（SD）手法についてレクチャー：シス

テム・ダイナミックス (SD) 手法による人口変動のモデル化—その可能性と限界 (平成23年10月28日、アジア経済研究所研究員、マクロ計量経済モデル作成研究会)

<マスメディア掲載実績>北海道“人口急減”への提言 (平成23年4月1日、道民雑誌クオリティ) / 検証 さっぽろ圏 第1部 人口 少子化 群抜く適齢・未婚男性 職少なく若年世代は道外へ (平成24年1月6日、北海道新聞、朝刊) / 41市町村の未来考 教育と人口減4 人口移動 札幌へ毎年2万人流出 (平成24年1月11日、北海道新聞 (旭川支局)、朝刊)

望月 澄人

<作品発表>1.Lotus 01 (単独、平成23年8月、Asia Network Beyond Design 2011 韓国 漢城大学校 A&Dギャラリー) / 2.Lotus 02 (単独、平成23年1月、Asia Network Beyond Design 2011 中国 天津美術学院ギャラリー) / 3.Lotus 03 (単独、平成23年11月、Asia Network Beyond Design 2011 台湾 景文科技大学芸文中心) / 4.Lotus 04 (単独、平成23年12月、Asia Network Beyond Design 2011 日本 横浜赤レンガ1号館ギャラリー) / 5.望月澄人小作品 88点 (単独、平成23年12月、望月澄人作品展 札幌市小春堂) / 6.ESCAPER (アニメーション) (単独、平成23年8月、地球色展 東京都府中市美術館) / 7.Lotus01 B1 / 8.Lotus02 B1 / 9.Lotus03 B1 / 10.Lotus04 B1 (単独、平成23年8月、地球色展 東京都府中市美術館)

<所属学会・研究会等>ASIA NETWORK BEYOND DESIGN / デジタル・イメージ

<専門職支援・セミナー講師等>シンボルマークデザイン アートディレクター

矢部 和夫

<学術論文>1.水位および、表層水の酸性度と電気伝導度の季節変動とその周期を考慮したフェンの分布に対する影響の評価 (共著、平成24年3月、札幌市立大学紀要、6巻、1号、pp.71-79)

<学会発表>1.石狩泥炭地跡地における幌向湿原の再生計画 (共同、平成23年9月、日本湿地学会) / 2.ウトナイ湖北西岸における高茎湿生草原の分布を規定する水文化学条件の解明 (共同、平成24年3月、日本生態学会) / 3.酸性度と電気伝導度の変動周期の抽出によるフェン群落の分布に対する影響評価 (共同、平成24年3月、日本生態学会) / 4.年輪判読によって解析されたウトナイ湖北西岸におけるハンノキ林の侵入、成立過程 (共同、平成24年3月、日本生態学会) / 5.勇払地方安平川湿原で見られる大規模フェンの種組成的な特徴とその保全 (単独、平成24年2月、日本生態学会北海道地区会) / 6.Distribution and edaphic conditions of secondary grasslands established after burning of peat forest in Central Kalimantan (共同、平成23年9月、3rd International Workshop on "Willd Fire and Carbon Management in Peat-Forest in Indonesia" sponsored by JST-JICA)

<論文査読>1.Landscape and Ecological Engineering (1件、応用生態工学会) / 2.American Journal of Plant Sciences (1件、Scientific Research Publishing)

<所属学会・研究会等>日本生態学会 / 日本造園学会 / 日本陸水学会 / 日本湿地学会 / 応用生態工学会 / 日本気象学会北海道支部会 / 北海道自然エネルギー研究会

<地域貢献諸活動>サマーアートキャンプIN江別 (江別市共催) の子どもキャンプスタッフ (トライ☆アス☆カル2011実行委員会) / 道内の自然を守る活動 (常務理事) (北海道自然保護協会) / 湿原植生のアドバイザー (キウシト湿原の会) / 植生管理のアドバイザー (ビオトープイタンキ) / 湿原再生のアドバイザー (フラット南幌)

<社会における活動>植生凡例検討委員会 (環境省) / 芸術の森樹林調査業務へのアドバイス委託 (札幌市公園緑化協会) / 美々川自然再生事業技術検討委員会 (北海道) / 植生管理アドバイザー (国営滝野すずらん公園) / 平岡公園原っぱ会議委員 (札幌市・札幌市公園緑化協会) / 円山動物園の森協議会 (円山動物園) / 成東・東金食虫植物群落作業部会委員 (千葉県山武市)

<専門職支援・セミナー講師等>湿原小委員会で再生事業計画の検討をした / ウトナイネイチャーセンター運営協議会委員

<マスメディア掲載実績>ウトナイ湖面積調査 (平成23年11月19日、北海道新聞、朝刊一面)

吉田 和夫

<作品発表>1.特殊衣料 会社案内（単独、平成23年9月、第33回2012日本BtoB広告賞）／2.動物園グラフィック（共同、平成23年9月、札幌ADCコンペティション&アワード2011 部門7：入選）／3.Conception（単独、平成23年9月、ASIA NETWORK BEYOND DESIGN 2011,SEOUL）／4.Liberation（単独、平成23年11月、ASIA NETWORK BEYOND DESIGN 2011,TIANJIN）／5.Exploration（単独、平成23年11月、ASIA NETWORK BEYOND DESIGN 2011,TAIPEI）／6.Experience（単独、平成23年12月、ASIA NETWORK BEYOND DESIGN 2011,YOKOHAMA）

<所属学会・研究会等>TGC（東京デザイナーズクラブ）

<地域貢献諸活動>「ウロギネ女性の会」巡回ポスター展への作品提供に依る活動支援（平成23年8月～9月、ウロギネ女性の会、6名）／「Tシャツ展」出展（平成23年8月15日～20日、北海道デザイン協議会、3名）／「第3次札幌新まちづくり計画書」表紙デザイン（平成23年10月～11月、札幌市、14名）／「芸術の森25周年誌」表紙デザイン（平成24年2月～3月、財団法人札幌芸術の森、6名）

<社会における活動>次世代自動車デザインコンテスト審査委員（北海道）／札幌市都市景観審議会（札幌市）／札幌市広告アドバイザー会議（札幌市）／中央区まちづくりPRのイメージデザイン選考委員会（札幌市）／札幌駅前通地下歩行空間・地名由来等説明表示デザインアドバイザー（札幌市）／広告電通賞 地区選考委員会 委員長／地下広場広告デザイン審査会 委員／北海道エアシステム新ロゴマーク選考委員会 委員

<専門職支援・セミナー講師等>広告電通賞 地区選考委員会 委員長：広告電通賞 地区選考委員会 委員長（平成21年～、広告出稿企業、広告電通賞審議会）／駅前通地下広場広告デザイン審査会 委員：駅前通地下広場広告デザイン審査会 委員（平成21年～、広告出稿企業、札幌駅前通まちづくり株式会社）／北海道エアシステム新ロゴマーク選考委員会 委員：北海道エアシステム新ロゴマーク選考委員会 委員（平成23年2月～3月、一般、株式会社北海道エアシステム）

吉田 恵介

<著書>1.環境デザインがわかる（共著、平成24年3月、朝倉書店、pp.122-123）

<その他の論文>1.公園緑地の防災機能を再考する（共著、平成24年1月、日本造園学会、75巻、4号、pp.331-333）

<学会発表>1.Urban Food Futures（単独、平成23年7月、Communities and Technologies）

<論文査読>1.環境情報科学論文集25（1件、環境情報科学センター）

<所属学会・研究会等>日本造園学会／日本都市計画学会／農村計画学会／人文地理学会／日本デザイン学会

<地域貢献諸活動>南区まちづくり活動助成活動として南区を歩くマップづくりの為の活動（9月から3月、南区36景を歩く会、南区36景を歩く会）／顧問として組織運営に参加（4月から3月、グリーンライフさっぽろ、グリーンライフさっぽろ）／隊長として組織運営に参加（4月から3月、八剣山発見隊、八剣山発見隊）／委員長として催事運営に参加（4月から9月、さくらんぼ祭り実行委員会）／ボランティアハンドブック作成委員会で編集委員として活動に参加（3月、札幌市公園緑化協会）／HITの社会的企業家育成プログラム応募と運営に参加（4月から3月、八剣山エコケータリング）

<社会における活動>札幌市芸術文化財団評議員（札幌市）／札幌市都市景観アドバイザー（札幌市）／札幌市環境影響評価審議会委員（札幌市）／民族共生の象徴となる空間のイメージの構築に向けた検討会委員（国土交通省）／札幌市屋外広告物審議会委員（札幌市）／藻岩山魅力アップ構想環境配慮ガイドライン検討懇談会委員（札幌市）／全国花のまちづくり札幌大会実行委員会委員（札幌市）／大通公園百周年記念シンポジウム2011実行委員会委員（札幌市）／北海道特定開発行為審査会委員（北海道）／公園マネージメント評価委員（札幌市公園緑化協会）

<専門職支援・セミナー講師等>ふらっとホーム2011in南区運営（12月15日、市民、札幌市南区役所）／サッポロビール恵庭工場インスタレーション制作（通年、株サッポロビール）

<マスメディア掲載実績>さくらんぼ祭りの開催について（7月14日、北海道新聞、朝刊）

齊藤 雅也

<学術論文>1.鈴木宏彬・齊藤雅也・吉野博：北海道の住まいにおける暖房時の居間室温と住戸形態・暖房対象室・暖房運転方法の関係（共著、平成23年4月、日本建築学会環境系論文集、76巻、662号、pp.369-377）／2.札幌・福井における冬季入浴時の室温変化に伴う高齢者の血圧変化の実態調査（共著、平成23年6月、日本建築学会技術報告集、17巻、36号、pp.569-572）

<著書>1.設計のための建築環境学 みつける・つくるバイオフィリックデザイン（共著、平成23年4月、彰国社、pp.18-19、pp.22-23、pp.54-57、pp.92-93）／2.LCCM住宅の設計手法 デモンストレーション棟を事例として（共著、平成24年3月、建築技術、pp.60-61）

<調査研究報告書>1.受託研究「寒冷地の動物園における熱帯系飼育・展示施設のデザイン研究」報告書（共著、平成24年2月、札幌市立大学、pp.43-76）／2.受託研究「札幌市次世代住宅基準の普及に関する研究－性能表示方法の調査とデザイン－」報告書（共著、平成24年2月、札幌市立大学）／3.科研費「小児・母性看護学領域で活用する感性教材モデルの開発と有用性の検討」成果報告パンフレット（共著、平成24年3月、札幌市立大学）

<その他の論文>1.札幌市立大学附属図書館の壁面緑化システムと室内温熱環境（共著、平成23年6月、北海道自然エネルギー研究会、8号、pp.27-32）

<実務関係書>1.LCCM住宅デモンストレーション棟（共著、平成23年4月、株式会社新建築社、301号、pp.18-27）／2.LCCM住宅 デモンストレーション棟 JA 84 YEARBOOK2011（共著、平成24年1月、株式会社新建築社、84号、pp.110-111）

<解説文>1.動物に学ぶ 次世代住宅の光・熱環境デザイン（単著、平成24年1月、北海道冷暖房換気システム協会、21号、pp.2-5）／2.いま、公共建築の魅力を語る意味～第31回北海道建築作品発表会～（単著、平成24年3月、日本建築学会、127巻、1629号、pp.63-64）

<学会発表>1.中学生の環境要素に対する感覚と居場所の選択行動のプロセスに関する調査 エコ改修された夏季の黒松内中学校を事例として（共同、平成23年7月、日本建築学会北海道支部）／2.低体温・基礎代謝が温冷感に与える影響（共同、平成23年7月、日本建築学会北海道支部）／3.札幌と熊本の小学児童の温熱的不快と想像温度・実際室温（共同、平成23年7月、日本建築学会北海道支部）／4.病室のベッド周りのカーテンの有無が患者の光・温熱環境に与える影響（共同、平成23年7月、日本建築学会北海道支部）／5.住環境の変化が身体へ与える影響の実態把握 その1 全国の疾患発生と住宅の建築時期・構造解析（共同、平成23年7月、日本建築学会北海道支部）／6.住環境の変化が身体へ与える影響の実態把握 その2 全国の呼吸器疾患発生と住宅の建築時期・構造解析（共同、平成23年7月、日本建築学会北海道支部）／7.住環境の変化が身体へ与える影響の実態把握 その3 札幌と福井の冬季入浴時の温熱環境と高齢者の血圧変化（共同、平成23年7月、日本建築学会北海道支部）／8.住環境の変化が身体へ与える影響の実態把握 その4 夕張市における在宅患者の住宅内温熱環境と血圧変動（共同、平成23年7月、日本建築学会北海道支部）／9.ヒトの温度感覚と環境調整行動に関する研究 その6 札幌と熊本の小学児童の温熱的不快と想像温度（共同、平成23年8月、日本建築学会）／10.小学児童の温熱認識と家庭でのエアコン使用習慣の関係（共同、平成23年8月、日本建築学会）／11.中学生の環境要素に対する感覚と居場所の選択行動の関係 エコ改修された夏季の黒松内中学校を事例として（共同、平成23年8月、日本建築学会）／12.想像温度による温熱快適性の評価に関する考察（単独、平成23年8月、日本建築学会）／13.病室のベッド周りカーテンの有無による温熱環境の比較（共同、平成23年9月、日本人間工学会・看護人間工学会第19回看護人間工学部会）／14.人口動態統計を用いた疾病発生に関する研究 その4 呼吸器疾患と地域性（共同、平成23年9月、空気調和・衛生工学会）／15.夕張市における高齢者の住宅内温熱環境に関する研究 その2 温度変動と血圧変動（共同、平成23年9月、空気調和・衛生工学会）／16.札幌・福井における高齢者の入浴時の人体エクセルギー解析（共同、平成23年9月、空気調和・衛生工学会）／17.札幌市円山動物園における雄ボルネオオランウータンの環境変化に伴う内分泌および行動学的評価（共同、平成23年9月、日本野生動物医学会）／18.新施設 は虫類・両生類館とその機能（共同、平成23年10月、全国動物園技術者研究会）／19.住環境が死亡要因に与える影響 その3 呼吸器疾患発生と気象条件の関係（共同、平成23年10月、日本公衆衛生学会）／20.夕張市にお

ける在宅医療・看護時の室内温熱環境と血圧変動の関係性（共同、平成23年10月、日本公衆衛生学会）／21.住宅の断熱性と高齢者の入浴時の血圧変化に関する実測と人体エクセルギー解析（共同、平成23年10月、日本公衆衛生学会）／22.札幌市円山動物園 は虫類・両生類館（共同、平成23年12月、日本建築学会北海道支部）／23.熊本と札幌における小学児童の温熱的不快・想像温度・授業への集中度合い - その1 温熱的不快と想像温度 -（共同、平成24年3月、日本建築学会九州支部）／24.熊本と札幌における小学児童の温熱的不快・想像温度・授業への集中度合い - その2 授業への集中度合いと想像温度 -（共同、平成24年3月、日本建築学会九州支部）／25.在宅医療・看護時の室内温熱環境が身体へ与える影響の実態把握（共同、平成24年3月、空気調和・衛生工学会北海道支部）

<シンポジウム>1.動物園と大学の協働による動物舎デザイン-札幌市円山動物園「は虫類・両生類館」を事例として-（共同、平成23年10月、日本建築学会 環境工学本委員会 熱環境運営委員会 第41回熱シンポジウム）／2.「環境楽譜」に基づく設計課題（共同、平成23年10月、日本建築学会 環境工学本委員会 熱環境運営委員会 第41回熱シンポジウム）

<論文査読>1.日本建築学会環境系論文集（3件）／2.日本建築学会技術報告集（3件）／3.日本感性工学会（1件）

<所属学会・研究会等>日本建築学会／空気調和・衛生工学会／日本デザイン学会／日本感性工学会／日本太陽エネルギー学会／日本看護科学学会／日本公衆衛生学会／住まい・環境教育学会／Low-EX Net.／北海道自然エネルギー研究会

<地域貢献諸活動>「緑のカーテン」の育成に関するアドバイザー（平成23年5月～9月、札幌市南区芸術の森地区まちづくりセンター、芸術の森地区まちづくりセンター）

<専門職支援・セミナー講師等>〔専門家支援講習〕BIS認定養成・更新講習会（平成24年1月17日・23日、建築専門職、(社)北海道建築技術協会）／〔専門家支援講習〕住宅の熱性能と長期優良住宅の関係についての講習（平成24年2月17日、BIS取得希望者、(社)北海道建築技術協会）／〔専門家支援講習〕景観デザインセミナー（平成24年2月20日、建築・ランドスケープ専門職、札幌市市民まちづくり局都市計画部地域計画課）／〔専門家支援講習〕住環境の快適性を考える「エクセルギー理論による住環境の快適性を考える」（平成24年2月23日、建設業関係、医療専門職、東京大学生産技術研究所）

<マスメディア掲載実績>〔記事〕は虫類・両生類 実は面白い（平成23年4月21日、北海道新聞23面、朝刊）／〔報道〕札幌市円山動物園 は虫類・両生類館の温熱環境デザイン（平成23年4月22日、U型テレビ）／〔記事〕「生きた宝石」に歓声 円山動物園 は虫類・両生類館リニューアルオープン（平成23年4月24日、毎日新聞、朝刊）／〔記事〕もっと知りたい!円山動物園 4月オープン新は虫類・両生類館（平成23年4月27日、道新オントナ）／〔記事〕ひと 2011 円山動物園の「は虫類・両生類館」をデザインした 齊藤雅也さん（平成23年6月19日、北海道新聞社、朝刊）／〔放送〕札幌市立大学「緑のカーテン」プロジェクトの紹介（平成23年6月23日、Leaf（リーフ）株式会社エフエム北海道（Air-G））／〔記事〕円山動物園に学ぶ快適で省エネな環境設計 前編・後編（平成23年11月5日、北海道住宅新聞、北海道住宅新聞社）／〔対談記事（再掲）〕エアコンで暖房 エコで省エネな北海道の暖房提案（平成23年11月18日、ヒートポンプ普及促進連絡会）／〔出演〕WARM BIZ NAVI「住でWARM BIZ」（平成24年1月12日、チアラジ!～Cheers Radio～ FMノースウェーブ82.5・環境省）／〔トークショー〕新千歳空港ショールーム ウォームビズキャンペーン〔動画〕住のウォームビズ（平成24年2月11日、FMノースウェーブ82.5・UHB（北海道文化放送）・環境省）／〔記事〕札幌市立大・齊藤先生に聞く 基準の狙いと今後の展望（平成24年3月15日、北海道住宅新聞）

武田 亘明

<その他の論文>1.クリエイティブ人材育成の実践的学びの場のデザイン（単著、平成24年3月、日本教育工学会、JSET012、1号、pp.303-308）／2.手書き入力・自動採点システムによる放課後自学自習用電子教材の開発と活用（単著、平成23年7月、日本教育工学会、JSET011、3号、pp.13-20）

<所属学会・研究会等>情報処理学会／日本教育工学会／日本教育工学協会／北海道中国哲学会／教

育とコンピュータ利用研究会

<地域貢献諸活動>事務局代表、メディアを活用した情報協働教育および雪像制作指導・企画運営（平成23年4月～平成24年3月、バーチャル雪まつり実行委員会、バーチャル雪まつり実行委員会）／web・ドメイン・サーバ管理、運営・外部対応などに関する活動（平成23年4月～平成24年3月、情報と教育フォーラム「オンコの木」運営委員会、情報と教育フォーラム「オンコの木」）／web・ドメイン・サーバ管理、運営・外部対応などに関する活動（平成23年4月～平成24年3月、ハイパー風土記札幌Inter City Oropas運営委員会、ハイパー風土記札幌Inter City Oropas運営委員会）／web・ドメイン・サーバ管理、運営・外部対応などに関する活動（平成23年4月～平成24年3月、ネットワーク・コミュニティ・フォーラム、ネットワークコミュニティフォーラム事務局）／運営副委員長、運営委員会主催および事務局活動、ワークショップ等プロジェクト企画運営（平成23年4月～平成24年3月、札幌メディア・アート・フォーラム運営委員会、札幌メディアアートフォーラム）／理事、会運営に関する活動（平成23年4月～平成24年3月、北海道高齢者ハートフル共同住宅・地域ケア協議会、北海道高齢者ハートフル共同住宅・地域ケア協議会）／副会長、北海道支部長、web・ドメイン管理およびメディア教育に関する情報交流・研究会等の主催（平成23年4月～平成24年3月、教育とコンピュータ利用研究会、教育とコンピュータ利用研究会）／代表、市内書店の在り方およびメディア戦略検討プロジェクト等の主催（平成23年4月～平成24年3月、北海道企画デザイン研究会、北海道企画デザイン研究会）

<社会における活動>北海道学校・家庭・地域の連携による教育活動促進事業推進委員会（北海道）／望ましい読書週間定着推進事業検討委員会（北海道）／望ましい読書週間定着推進事業子ども読書プロジェクトチーム（北海道）／さっぽろ地域IT活用支援事業審査委員会（札幌市）／平成23年度姉妹都市記念映像制作事業企画選考委員会（札幌市）／創造都市さっぽろグラフィックデザイン産業振興会議（札幌市）／「視聴覚教育・情報教育功労者表彰」選考委員会（北海道）／優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰推薦活動選考委員会（北海道）／北海道立生涯学習センター業務委託契約に係る総合評価審査委員会（北海道）／札幌市立西岡小学校学校評議員会（札幌市）／北海道札幌藻岩高等学校学校評議員会（北海道）

<専門職支援・セミナー講師等>第二次審査員（平成23年11月～12月、学校インターネット教育推進協会（JAPIAS））／審査委員長（平成23年7月～9月、札幌国際短編映画祭実行委員会）

<マスメディア掲載実績>枝幸、中頓別町で教育支援調査研究視察（平成23年9月14日、日刊宗谷（宗谷新聞社）、朝刊）

張 浦 華

<学術論文>1.動物園における歩行移動時の高揚感に影響を及ぼす経路のデザイン（共著、平成23年11月、デザイン学研究、58巻、4号、pp.105-112）

<作品発表>1.Tray with 3 Bowls（平成23年8月29日～9月2日、Asia Network Beyond Design 2011, Seoul）／2.Green High cup（平成23年10月12日～20日、Asia Network Beyond Design 2011, Tianjin）／3.Connected Bowls（平成23年11月22日～12月9日、Asia Network Beyond Design 2011, Taipei）／4.Bowl with 3 Legs（平成23年12月20日～26日、Asia Network Beyond Design 2011, Yokohama）／5.種（平成24年1月10日～15日、第33回 北海道陶芸作家協会展（コンチネンタルギャラリー））／6.花びら（平成24年1月10日～15日、第33回 北海道陶芸作家協会展（コンチネンタルギャラリー））／7.水鳥（平成24年1月10日～15日、第33回 北海道陶芸作家協会展（コンチネンタルギャラリー））

<論文査読>1.日本感性工学会論文誌（1件、日本感性工学会）

<所属学会・研究会等>日本デザイン学会入／日本感性工学会／軽労化研究会／北海道陶芸作家協会

<社会における活動>北海道陶芸作家協会 事務局

<専門職支援・セミナー講師等>（スマートスーツ・ライト実用化促進事業推進）アドバイザー／被災地支援チャリティーバザール運営実施及び作品出品

細谷 多聞

<学会発表>1.ライフログでの活用を目指した感性タグに関する研究（第2報）（共同、平成24年8

月、日本感性工学会) / 2.環境音の視覚化とその要件に関する研究 (第1報) (共同、平成24年8月、日本感性工学会)

<論文査読>1.感性工学 (1件、日本感性工学会) / SCU JOURNAL (1件、札幌市立大学)

<所属学会・研究会等>日本デザイン学会 / 芸術工学会 / 日本感性工学会 / 日本看護科学学会

<地域貢献諸活動>理事 (北海道デザインマネジメントフォーラム)

<社会における活動>札幌スタイル推進会議 (札幌市) / 札幌スタイル認証審査委員会 (札幌市)

町田 佳世子

<学術論文>1.動物園の飼育担当者の語りが導く飼育体験参加者の認識変容のプロセス (共著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻、1号、pp.49-57)

<調査研究報告書>1.北海道の企業が採用時に重視する「コミュニケーション能力」に関する調査報告 (単著、平成24年3月、財団法人北海道開発協会開発調査総合研究所) / 2.平成23年度上市市クアオルト健康ウォーキング質問紙調査報告書 (共著、平成24年3月、札幌市立大学)

<学会発表>1.「伝える」という仕事-動物園1日飼育体験における飼育担当者の大人と子どもに対する語りの特徴の違いから (共同、平成23年11月、質的心理学会第8回大会) / 2.既存認識のくつがえしと再構築 (共同、平成23年12月、第52回日本動物園水族館教育研究会) / 3.飼育担当者の語りと飼育体験参加者の認識変化 (共同、平成23年10月、日本コミュニケーション学会北海道支部平成23年度支部研究大会) / 4.企業は採用時にどのようなコミュニケーション能力を求めるのか (共同、平成24年3月、日本コミュニケーション学会北海道支部平成23年度支部研究会) / 5. Seasonal Variations in Going-Out Behavior and Mental Health in the Community-Dwelling (共同、平成23年5月、International Conference in Community Health Nursing Research) / 6.高齢者の外出目的と、外出手段と精神健康の関連 (共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会) / 7.季節別に見た地域在住高齢者の外出頻度と精神健康の関連 (共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会) / 8.中学生の環境要素に対する感覚と居場所の選択行動のプロセスに関する調査 (共同、平成23年7月、日本建築学会北海道支部第84回研究発表会)

<論文査読>1. Kansei Engineering International Journal (1件、日本感性工学会) / 2.札幌市立大学研究論文集 (1件)

<所属学会・研究会等>日本コミュニケーション学会 / International Communication Association / International Pragmatics Association / 社団法人 大学英語教育学会 / 日本質的心理学会 / 日本語用論学会 / 全日本博物館学会 / 日本動物園水族館教育研究会 / 日本看護科学学会

<地域貢献諸活動>女性の地位向上を目的とした講演会の企画活動に参加 (平成23年7月・11月、特定非営利活動法人日本BPW連合会札幌クラブ)

<社会における活動>札幌家庭裁判所 参与員 (裁判所) / 財団法人札幌市水道サービス協会評議員 (札幌市)

石田 勝也

<地域貢献諸活動>行啓通フィルムコンテストの作品募集及び、運営、作品審査委員長 (6月~9月、札幌市中央区行啓通商店街組合、行啓通ショートフィルムコンテスト) / 地下歩行空間北2条メディアゾーンでのPRプログラムの制作、配信 (6月~7月、PMF実行委員会、PMF実行委員会) / 500m美術館での学生作品制作支援、優秀作品審査 (平成24年2月~5月、札幌市観光文化局文化市民文化課、札幌市観光文化局文化市民文化課) / スポーツ推進委員会PR映像制作、地下歩行空間での配信、50周年記念パーティーでの上映 (平成24年1月、札幌市観光文化局スポーツ部企画事業課振興係、札幌市観光文化局スポーツ部企画事業課振興係)

<専門職支援・セミナー講師等>ファノン展札幌市立大学エリア支援、ライブイベント企画・運営：表現するファノン-サブカルチャーの表象たち- (10月29日~11月23日、市民、札幌ビエンナーレ企画実行委員会、芸術の森美術館) / オープニングパーティー用サウンド&ビジュアルプログラム制作：HAKONIWAナイト (6月24日、市民、HAKONIWA) / コカ・コーラ、メイバリン主催メ

イクアッパーアーティスト横山美和のイベント映像、プログラム制作：Beauty Up Party COLORFUL（7月1日、雑誌読者（POROCO）、POROCO）／英国アーティスト「Fourtet」ライブイベント用ビジュアルプログラム制作とライブオペレーション：Four Tet Japan Tour 2011 in Sapporo（7月30日、市民、DES_NOS）／英国DJ「Gold Panda」DJイベント用ビジュアルプログラム制作とライブオペレーション：GOLD PANDA Japan Tour 2011 in Sapporo（9月2日、市民、DES_NOS）

大 淵 一 博

<学術論文>1.OSCE実施支援システムの開発と運用（共著、平成24年3月、札幌市立大学、6巻、1号、pp.37-48）

<著書>1.看護OSCE（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.87-93）

<調査研究報告書>1.ユニバーサルデザイン視点からの動物園のサイン計画研究－西門周辺アプローチの誘導サイン－（共著、平成24年3月、札幌市立大学、pp.3-4、pp.11-13）

<学会発表>1.助産師教育における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの試み（共同、平成23年9月、日本母性衛生学会）

<所属学会・研究会等>電子情報通信学会／日本教育工学会／日本感性工学会／日本看護学教育学会／日本母性衛生学会

<専門職支援・セミナー講師等>ソフトウェア利用に関する個別指導等：色彩分析アプリケーションの利用法／グラフィックソフトウェアの活用法（7月30日・31日・10月29日・11月5日、同会メンバー、札幌イメージコーディネート研究会）／札幌市グリーティングカード選考会審査員：札幌市グリーティングカード選考会（平成23年11月2日、作品応募者、札幌市国際部）

柿 山 浩 一 郎

<学術論文>1.AGE DIFFERENCES IN THE COGNITIVE PROCESS OF SIGN RECOGNITION IN ZOOS : A CASE STUDY OF SAPPORO MURAYAMA ZOO（共著、International Association of Societies of Design Research 2011 Proceedings、CD-ROM 154.pdf、p.46）／2.動物園における歩行移動時の高揚感に影響を及ぼす経路のデザイン（共著、日本デザイン学会誌 デザイン学研究研究論文集 第58巻 第4号 通巻208号、58巻、4号、pp.105-112）

<調査研究報告書>1.路面電車を活用する地域創成デザインに関する研究（共著、平成24年3月、札幌市立大学）／2.UD視点からの図書館サイン計画の研究（共著、平成24年3月、札幌市立大学）

<実践報告書>1.ITを用いた遠隔看護支援システム“E-KANGO”（共著、平成24年1月、(株)日本看護協会出版会、Vol.14／No.01、165号、pp.50-56）

<作品発表>1.Life Support System－Blue View（単独、Asia Network Beyond Design ソウル展（8月））／2.Life Support System－Red View（単独、Asia Network Beyond Design／天津展（10月））／3.Life Support System－Green View（単独、Asia Network Beyond Design／台北展（11月））／4.Life Support System－Yellow View（単独、Asia Network Beyond Design横浜展（12月））

<特許申請>1.わが子のひつぎ（平成23年8月）／2.地方の住民生活のインフラとして機能する遠隔看護システムおよびその方法（平成23年9月）

<学会発表>1.閲覧者の興味度抽出を目的とした、無意識動作計測実験（単独、平成23年6月、日本デザイン学会）／2.死産児安置の為に「わが子のひつぎ」プロトタイプデザイン－第2報：要求性能に基づく設計と評価－（共同、平成23年9月、日本感性工学会大会）

<論文査読>1.Kansei Engineering and Emotion Research 2012（未発刊）（1件、Kansei Engineering and Emotion Research）／2.Design Research Society 2012（未発刊）（2件、Design Research Society）

<学会の抄録査読>1.Design Research Society 2012 アブストラクト（未発刊）（8件、Design Research Society 2012）

<所属学会・研究会等>日本デザイン学会／日本感性工学会／日本教育工学会

<専門職支援・セミナー講師等>横浜展（10月19日～25日、世界のクリエイター、Asia Network Beyond Design）

<マスメディア掲載実績>大学概要、歴史、最近の取り組み、学長インタビュー等（7月31日、TVh「けいざいナビ北海道」）／卒業生の作品展ツアー（3月13日、stv「どさんこワイド179」）

片山 めぐみ

<学術論文>1.動物園における歩行移動時の高揚感に影響を及ぼす経路のデザイン（共著、平成24年1月、デザイン学研究、5巻、4号、pp.105-112）

<調査研究報告書>1.寿都町におけるコミュニティ・レストラン及び空き家活用術等の調査研究（単著、平成24年3月、札幌市立大学）／2.寒冷地の動物園における熱帯系飼育・展示施設のデザイン研究（単著、平成24年3月、札幌市立大学）

<学会発表>1.The possibility of the informal services; an attempt to involve the elderly with the community（共同、平成23年5月、Environmental Design Research Association）／2.少子高齢社会におけるコミュニティを再構築する「縁側サービス」（共同、平成23年7月、日本建築学会北海道支部）／3.Architectural, Behavioral and Physiological "Environmental Assessment" of Orangutan House Renovation（共同、平成23年8月、International Conference on environmental enrichment 2011）／4.高齢者と地域を結びつける「縁側サービス」-その1 パターン分析-（共同、平成23年8月、日本福祉のまちづくり学会）／5.高齢者と地域を結びつける「縁側サービス」-その2 釧路市「わたぼうしの家」の試み-（共同、平成23年8月、日本福祉のまちづくり学会）／6.高齢者と地域を結びつける「縁側サービス」-その3 台湾と中国における「社区」が果たす役割-（共同、平成23年8月、日本福祉のまちづくり学会）

<シンポジウム>1.「環境楽譜」に基づく設計課題（第41回熱シンポジウム『みつめる・つくるバイオクライマティック建築』（共同、平成23年10月、日本建築学会））

<所属学会・研究会等>日本建築学会／日本造園学会／日本動物心理学会／日本福祉のまちづくり学会／日本展示学会／日本デザイン学会

<地域貢献諸活動>寿都町21世紀コトブキプロジェクト・ワークショップ（平成24年3月17日、寿都町、5名）／[札幌市生涯学習センター札幌市立大学連携講座]「今こそ行きたい!動物園の魅力～札幌市円山動物園60周年記念講座」の企画・講演

<社会における活動>札幌市犯罪のない安全で安心なまちづくり等審議会委員（札幌市）／次世代育成支援対策推進協議会専門部会委員（札幌市）／札幌市臨時都市景観アドバイザー（札幌市）／大規模小売店舗立地法専門家会議委員（札幌市）

<マスメディア掲載実績>寿都活性化へ「海」と「食」に着目-札幌市立大とプロジェクト（平成24年3月18日、北海道新聞、朝刊）

小宮 加容子

<学会発表>1.授業を通じての雪道ベビーカー提案（共同、平成23年6月、日本デザイン学会）／2.Age Differences in the Cognitive Process of Sign Recognition in Zoos :A Case Study of Sapporo Maruyama Zoo（共同、平成23年10月、IASDR2011）

<所属学会・研究会等>ヒューマンインタフェース学会／計測自動制御学会／日本リハビリテーション工学協会／日本機械学会／日本福祉のまちづくり学会／玩具福祉学会／日本デザイン学会／日本科学看護学会

<マスメディア掲載実績>コネキッド（8月8日、北海道新聞、朝刊）／「ママの味方 雪道で使えるベビーカー」（2月15日、NHK「ネットワークニュース北海道」ライブ北海道）／「私達のアイデアがさっぽろをかえる（雪道ベビーカー）」（1月19日、広報さっぽろ1月号）

<調査研究報告書>UD視点からの図書館サイン計画の研究、共同、平成24年3月

<地域貢献諸活動>ものづくりテクノフェア出展（8月）、ビジネスEXPO出展（11月）、SAPPORO DESIGN WEEK 2011 子供向け遊びイベント実施（10月）／協力依頼「SORAこそだてフェスティバル2011 子供向け遊びのイベント実施（12月）」／ジュニアチャレンジジャム2011（9月）／協力依頼「円山動物園遊具と遊び場基本設計策定（札幌市環境局みどりの推進課）」／常盤小学校「総合

的な学習の時間（6年生）：車いす操作の説明と疑似体験（10月）」／札幌市立大学公開講座「コネキッド（8月）」／札幌市立大学公開講座「ママの声を聞かせて下さい!もっとうなったら?を形にしましょう（基本編）（7月）」／札幌市立大学公開講座「ママの声を聞かせて下さい!もっとうなったら?を形にしましょう（応用編）（10月）」

福田 大年

<調査研究報告書>1.寒冷地の動物園における熱帯系飼育・展示施設のデザイン研究 報告書（平成24年2月、札幌市立大学）／2.札幌市次世代住宅基準の普及に関する研究－性能表示方法の調査とデザイン－報告書（平成24年2月、札幌市立大学）

<実務関係報告書>1.札幌アートディレクターズクラブ年鑑2010（平成23年7月、札幌アートディレクターズクラブ）

<作品発表>1.SONG1（共同、平成23年8月、Asia Network Beyond Design 2011）／2.SONG2（共同、平成23年8月、Asia Network Beyond Design 2011）／3.SONG3（共同、平成23年8月、Asia Network Beyond Design 2011）／4.「パン工房ひかり」との協同プロジェクトの成果（単独、平成23年11月、第25回北海道技術・ビジネス交流会「ビジネスEXPO」）／5.ふうれん「ソフト大福」パッケージ（共同、平成23年9月、札幌アートディレクターズクラブ コンペティション&アワード2011）／6.「Furano Soil」パッケージタグ（共同、平成23年9月、札幌アートディレクターズクラブ コンペティション&アワード2011）／7.「パン工房ひかり」との協同プロジェクトの成果（単独、平成23年8月、北洋銀行 ものづくりテクノフェア2011）

<入選・受賞>1.日本デザイン学会第58回研究発表大会「グッドプレゼンテーション賞（テーマセッション）」（平成23年6月、日本デザイン学会）

<学会発表>1.体験と言葉を活用したアイデア発想教育（共同、平成23年6月、日本デザイン学会）

<所属学会・研究会等>日本デザイン学会／情報文化学会

<社会における活動>札幌メディア・アート・フォーラム運営委員／札幌アートディレクターズクラブクラブ委員

<専門職支援・セミナー講師等>「imagine!クリエイティブ・フロンティア」出品学生のサポート：「imagine!クリエイティブ・フロンティア」（4月23日、学生、NHK札幌放送局）／ロゴマークデザイン学生コンペの企画ならびに参加学生のサポート：法律事務所「ロゴマークデザイン学生コンペ」（4月25日～現在に至る、学生、佐藤・平岩・小川法律事務所）／紫蘇ジュースラベルデザイン学生コンペの企画ならびに参加学生のサポート：授産施設「紫蘇ジュースラベルデザイン学生コンペ」（4月8日～8月1日、学生、NPO法人だいち）／円山動物園遊具広場検討会議にアドバイザーとして参加：円山動物園遊具広場検討会議（6月28日～10月7日、札幌市円山動物園）／「道産化粧品ブランド」のデザイン提案コンペの企画ならびに参加学生のサポート：「道産化粧品ブランド」のデザイン提案コンペ（12月20日～2月24日、学生、株式会社セピア）／北海道社会福祉協議会「平成23年度 製品製作アドバイザー派遣事業」の一環で「帯広ケアセンター」の製品に関するサポートを実施：平成23年度 製品製作アドバイザー派遣事業（平成23年9月～平成24年3月、帯広ケアセンター、北海道社会福祉協議会）／団体の運営および公式WEBサイトの企画・運営のサポート、コンペへの出品：札幌アートディレクターズクラブ（通年）／団体の運営および一部のイベントの企画・運営を担当、研究会に参加：札幌メディア・アート・フォーラム（通年）

<マスメディア掲載実績>8月6日「札幌市立大学公開講座 Connexid!!（コネキッド）2012」の取材記事（8月8日、北海道新聞、朝刊）／「情報デザイン 教育のあり方は」3月15日シンポジウム「次代の社会をつくる、デザインの学び－情報デザイン×大学教育のこれから－」の取材記事（3月26日、北海道新聞、夕刊）／札幌版次世代規準を発表「SAPPORO ECO-E HOUSE」（3月5日、北海道住宅新聞、朝刊）

松井 美穂

<学術論文>1.「南部のヴァージニティをめぐって－ニューマンのキャサリン、フークナーのキャ

ディ、そしてクエンティン」(単著、平成23年4月、『フォークナー』、13号、pp.105-113) / 2. 「文学、ジェンダー、ESD-フォークナーの「あの夕陽」と「読むこと」と「サステナビリティ」」(単著、平成24年1月、『英文学研究支部統合号』、4巻、pp.27-34) / 3. 「南部のグロテスク再考-Julia Peterkin, William Faulkner, Eudora Weltyの短編を通して」(単著、平成24年3月、『北海道アメリカ文学』、28号、pp.19-33)

<学会発表> 1. 「Julia Peterkinの*Scarlet Sister Mary*における人種、ジェンダー、セクシュアリティ」(単独、平成23年10月、日本英文学会 北海道支部)

<シンポジウム> 1. シンポジウム「好奇の心と畏怖の念: the Quintessence of American Literature」講演題目「Passing into the Dark-南部のグロテスク再考」(単独、平成23年12月、日本アメリカ文学会北海道支部)

<所属学会・研究会等> 日本アメリカ文学会 / 日本英文学会 / 北海道アメリカ文学会 / 日本ウィリアム・フォークナー協会 / Carson McCullers Society / アメリカ学会 / 日本看護科学学会 / 日本公衆衛生学会

三谷 篤史

<学術論文> 1. Mechatronics Education in School of Design-Development of Educational Tool to Study Design Expression Using Mechatronics (共著、平成23年12月、Journal of Robotics and Mechatronics、23巻、5号、pp.629-637) / 2. Development of a "TSUMIKI" Robot Toy Based on a Figure Original to the Hokkaido Region-Examination of a Prototype Robot of Blakiston's Fish Owl, Called "Kotan Kor Kamuy," a Household God of the Aynu (共著、平成23年12月、Journal of Robotics and Mechatronics、23巻、6号、pp.1108-1114) / 3. A Study on the Motion of Micro-Parts on a Saw-Tooth Surface by the PTV Method (共著、平成24年1月、Journal of System Design and Dynamics、6巻、1号、pp.73-80)

<特許申請> 1. 知育用メカトロ融合型木製積木 (平成23年10月)

<学会発表> 1. Evaluation of Feeder Surface Materials for Microparts Feeding Using An Asymmetric Fabricated Surface With Symmetric Vibrations (共同、平成23年4月、IEEE IES 2011 International Conference on Mechatronics (ICM2011)) / 2. Measurement of the Motion of Micro-Parts on a Vibratory Surface (共同、平成23年10月、International Tribology Conference) / 3. DEVELOPMENT OF MECHATRONIC-SYSTEM-EMBEDDED WOODEN TOYS BASED ON HOKKAIDO REGIONAL ORIGINALITIES (共同、平成23年10月、The 4th World Conference on Design Research) / 4. Tracking Micro-Part Motion on a Vibratory Saw-tooth Surface by PTV Method (共同、平成23年11月、ASME 2011 International Mechanical Engineering Congress & Exposition) / 5. Feeding of Microparts Along an Asymmetric Surface Using Horizontal and Symmetric Vibrations-Development of Asymmetric Surfaces using Anisotropic Etching Process of Single-Crystal Silicon (共同、平成23年12月、2011 IEEE International Conference on Robotics and Biomimetics (IEEE-ROBIO2011)) / 6. 第11回ロボット・トリアスロンにおけるロボットデザイン (共同、平成23年11月、日本デザイン学会第1支部大会) / 7. 知育的特性と感性的特性の融合を目指したメカトロ積木の開発 (共同、平成23年11月、日本デザイン学会第1支部大会) / 8. 通常歩行時における身体の振動分析-三次元加速度センサ信号のFFT解析による振動評価- (共同、平成23年12月、第33回臨床歩行分析研究会定例会) / 9. 通常歩行時に身体にかかる振動の測定に向けた最適部位の検討 (共同、平成23年12月、第33回臨床歩行分析研究会定例会)

<論文査読> 1. Proceedings of IEEE-ROBIO2011 (9件、IEEE) / 2. 日本ロボット学会誌 (1件、日本ロボット学会) / 3. 札幌市立大学紀要 (1件、札幌市立大学) / 4. Journal of Robotics and Mechatronics (1件、JSME/Robot and Mechatronics section) / 5. Proceedings of IROS2011 (2件、IEEE/RSJ) / 6. Proceedings of SII2011 (1件、SICE System Integration section)

<所属学会・研究会等> 日本機械学会 (JSME) / 日本ロボット学会 (RSJ) / 日本デザイン学会 (JSSD) / 計測自動制御学会 (SICE) / IEEE / RAS (アメリカ電気電子学会 / ロボティクス・オートメーション部門) / 精密工学会 (JSPE) / 北海道トライボロジー研究会 / 北海道光技術研究会

<地域貢献諸活動>北海道内の大学生を対象としたロボットコンテストの企画運営、第11回ロボット・トライアスロン大会への参加（平成23年10月2日、ロボット・トライアスロン運営委員会、ロボット・トライアスロン実行委員会）／第12回ロボット・トライアスロン（平成23年10月2日、ロボット・トライアスロン運営委員会、5名）／第3回SCU-HFUデザインワークショップ（平成24年2月5日～11日、札幌市立大学、34名）／子ども向けメカトロ教育「簡単!電子工作」運営・実施（日本機会学会ロボティクスメカトロニクス部門、札幌市青少年科学館、平成23年7月2日）

<専門職支援・セミナー講師等>接触に関する研究内容の紹介：非対称微細周期構造表面による微小物体の振動輸送（平成24年3月23日、産業技術総合研究所研究員、産業技術総合研究所ナノメカニクス部門原雄介氏）／サインデザイン従事者に対して、メカトロニクスを用いたインタラクティブシステムの紹介：メカトロニクスとは（平成24年1月20日、サインデザイン研究会参加者、サインデザイン研究会）／サッポロ・ロボットコーナーにおける展示企画：サッポロ・ロボットコーナー（平成23年4月～平成24年3月、札幌市青少年科学館来訪者、札幌市青少年科学館）／特別講演会の実施：産業技術総合研究所原雄介氏「ロボット工学と化学の融合」（平成23年11月18日、北海道内ロボット工学研究者、日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門）

山田 良

<解説文>1.AXIS ナショナルツアーリスト・ルート・イン・ノルウェー（単著、平成23年10月、AXIS、153号、pp.46-49）／2.recent works（単著、平成24年2月、2000ワードin & out、19号、pp.61-65）／3.ryo yamada's forest light & wind（単著、平成23年12月、FRAME、83号、p.68）

<実践報告書>1.AXIS クリエイターズ・ワーク（単著、平成24年2月、AXIS、155号、p.111）

<作品発表>1.Irresolution Landscape（単独、平成24年3月、神戸ビエンナーレ2011）／2.Theatrical Landscape（単独、平成23年7月、小樽アートプロジェクト）／3.Indistinct Landscape（単独、平成23年9月、ハルカヤマ藝術要塞）／4.100 bamboo glass（単独、平成23年9月、飛生芸術祭2011）／5.Serial Landscape（単独、平成23年12月、isa徳島現代美術ギャラリー）／6.Phenomenal Landscape（単独、平成24年2月、定山溪雪灯路）／7.Shelf Byway（平成23年11月、札幌駅前通地下歩行空間シーニックバイウエイ展示空間）

<入選・受賞>1.神戸ビエンナーレ・しつらいアート国際展 奨励賞（平成23年9月、神戸市）／2.北海道ガーデンショー・コンペティション（平成23年6月、北海道ガーデンショー実行委員会）

<学会発表>1.環境芸術なる連続性（単独、平成23年10月、環境芸術学会）

<所属学会・研究会等>環境芸術学会

<地域貢献諸活動>さっぽろシャワー通りの施設整備・運営（平成23年5月、さっぽろシャワー通り商店街、シャワー通り商店街）

<社会における活動>札幌市総合企画調査専門委員（札幌市）

<専門職支援・セミナー講師等>展覧会の企画・運営アドバイザー：地域におけるアートの役割（平成23年5月、実行委員、ハルカヤマ藝術要塞実行委員会）／展覧会の運営に関する講義：地域におけるアートの役割（平成23年8月、東京芸術大学GTS、東京芸術大学）／環境芸術による地域再生講演／展覧会の企画・運営と作品出展）／講演会場の企画・デザインと制作）

<マスメディア掲載実績>小樽アートプロジェクト2011 theatrical landscape（平成23年7月28日、北海道新聞、朝刊）／小樽アートプロジェクト2011 theatrical landscape（平成23年7月26日、朝日新聞、朝刊）／小樽アートプロジェクト2011 theatrical landscape（平成23年7月27日、読売新聞、朝刊）／小樽アートプロジェクト2011 theatrical landscape（平成23年8月10日、北海道新聞、朝刊）／真駒内駅アートフレーム（平成24年3月24日、北海道新聞、朝刊）／札幌駅前通地下歩行空間 shelf byway（平成24年1月25日、北海道新聞、朝刊）／札幌ビエンナーレへの提言（平成24年1月9日、北海道新聞、朝刊）

上田 裕文

<学術論文>1.観光のまなざしによりつくられる北海道の風景イメージの研究（共著、平成24年3

月、ランドスケープ研究、75巻、5号、pp.529-532) / 2.大学生の海岸に対する心象風景の形象について(共著、平成24年3月、ランドスケープ研究、75巻、5号、pp.537-540) / 3.日本とドイツの森林イメージ - 国有林地域の事例から - (単著、平成23年6月、北方林業、63巻、6号、pp.18-21) / 4.日本とドイツの森林イメージ - 伝統的林業地域の事例から - (単著、平成23年8月、北方林業、63巻、8号、pp.21-24)

<実践報告書>1.平成23年度受託研究札幌芸術の森野外美術館景観調査報告書(単著、平成24年3月) / 2.寿都町におけるブルーツーリズムと中間支援組織に関する調査研究報告書(単著、平成24年3月)

<学会発表>1.The Concept of Landscape in Japan(単独、平成24年2月、Landschaften : Theorie, Praxis und internationale Bezüge)

<論文査読>1.都市計画(1件、日本都市計画学会) / 2.農村計画学会誌(1件、農村計画学会) / 3.札幌市立大学研究論文集(1件、札幌市立大学)

<所属学会・研究会等>日本造園学会 / 日本都市計画学会 / 農村計画学会 / 日本観光研究学会

<地域貢献諸活動>住民ワークショップの企画運営および参加(平成24年3月17日、寿都町企画課、寿都町) / 福島から北海道への一時避難受け入れ支援(平成23年3月14日～、北海道被災者受入支援ネットワーク)

<社会における活動>札幌市みどりの審議会委員(札幌市) 上山型温泉クアオルト推進員アドバイザーフェロー(上山市)

<マスメディア掲載実績>北海道新聞後志版8月24日、寿都町のブルーツーリズム(8月24日、北海道新聞、朝刊) / 北海道新聞後志版3月18日、寿都町での住民ワークショップ(3月18日、北海道新聞、朝刊)

須之内 元洋

<学術論文>1.ネットを活用した持続的博物館メディアの可能性(単著、平成23年5月、博物館研究46(6)、46巻、6号、pp.10-13)

<調査研究報告書>1.札幌駅前通地下歩行空間北2条広場における継続的コンテンツ供給等に関する調査・研究業務(共著、平成24年3月、札幌市、ワークショップに関連する箇所)

<その他の論文>1.デジタルアーカイブを核としたサウンドスケープ活動-“43d : World Sound Mix”の創作をめぐる(共著、平成23年11月、日本サウンドスケープ協会 平成23年度研究発表会論文集、pp.43-47)

<解説文>1.2011-2012年の都市・建築・言葉 アンケート(共著、平成24年1月、Artscape、<http://10plus1.jp/monthly/2012/02/enq-2012.php>) / 2.創造都市さっぽろ国際シンポジウム メディアアートと創造都市(単著、平成24年2月、開発こうほう、583号、pp.1-6)

<作品発表>1.World Sound Mit for Bankart(共同、8月11日、BankART LifeⅢ(CAI現代芸術研究所(札幌)の作家として参加))

<所属学会・研究会等>ACM / 芸術科学会 / 情報処理学会 / 日本サウンドスケープ協会

<地域貢献諸活動>地域住民参加型、台湾向け震災謝礼CM制作 ボランティア支援(平成24年6月26日、北海道運輸局・HTB等、北海道運輸局・HTB等)

<社会における活動>駅地下北2条運営アドバイザー会議(札幌市)

<専門職支援・セミナー講師等>北海道&上海アジアクリエイティブフォーラム(交流イベント開催支援、地域情報発信システムの展示、作品展示) : 北海道&上海アジアクリエイティブフォーラム(平成23年4月25日、主催者、イベント参加者、上海ぐるなび、SHIFT、NPO法人札幌ビズカフェ、株式会社JT北海道、株式会社トライ・ビー・サッポロ、北海道新聞社) / 森正洋氏デジタルアーカイブ構築支援 : 森正洋氏デジタルアーカイブ構築支援(通年、所員、森正洋デザイン研究所) / 学生参加イベントの企画・運営、産官学連携イベントの企画運営 : 札幌メディア・アートフォーラム(毎月、主催者、イベント参加者、札幌メディア・アートフォーラム) / 学生、イベント支援 : 札幌ビエンナーレ・プレ企画実行委員会(平成23年10月29日～11月23日、主催者、イベント参加者、札幌ビエンナーレ・プレ企画実行委員会)

長谷川 聡

<著書>「DESIGNER'S FILE 2012」(共著、平成22年3月、株式会社 ワークスコーポレーション、pp.202-203)

<書評>内藤廣と若者たち(鹿島出版会)(共著、平成23年8月、川嶋勝 長谷川聡、機関誌:スミセイベストブック pp.34-34)

<解説文>1.Soft tetra (単著、平成24年2月、かわさき産業デザインコンペ2011 入賞作品集 pp.2-2) / 2.Love veil (単著、平成24年2月、WJD Award (ワールドジュエリーデザイン大賞) 2011 入賞作品集 pp.17-17)

<作品発表>1.Snake veil (単独、平成23年6月1~5日、第43回毎日・DAS diploma デザイン賞「入賞・入選作品展」、主催:毎日新聞社、社団法人 総合デザイナー協会(DAS)、大阪デザイン振興プラザ デザインギャラリー) / 2. shike veil (共同、平成23年10月12~14日、株式会社 松井機業場+札幌市立大学 デザイン学部 長谷川研究室、JFW ジャパンクリエーション2011、東京ビックサイト) / 3.shike veil (共同、平成23年11月2日~4日、株式会社 松井機業場+札幌市立大学 デザイン学部 長谷川研究室、IFFT 国際インテリアライフスタイル展2011、東京ビックサイト) / 4.Soft tetra (単独、平成24年1月31日~2月5日、かわさきデザインフェア・かわさき産業デザインコンペ2011 入賞作品展、神奈川サイエンスパーク KSPギャラリー) / 5.Love veil (単独、平成24年2月24日、WJD Award (ワールドジュエリーデザイン大賞) 2011 授賞式・入賞作品展、リビエラ南青山)

<入選・受賞>1.北海道ガーデンショー「恋の庭」デザインコンペティション、奨励賞(平成23年5月、北海道ガーデンショー実行委員会) / 2.毎日・DAS diploma デザイン賞、入選(インダストリアル部門、平成23年6月、毎日・DAS) / 3.かわさき産業デザインコンペティション2011、入賞(平成24年2月、川崎市) / 4.WJD Award (ワールドジュエリーデザイン大賞) 2011、入賞(平成24年2月、株式会社 シーマ)

<受託研究等>株式会社 松井機業場(富山県南砺市) 研究名称:インテリア製品としての「しけシルク」活用方法に関する研究(平成23年9月30日~平成24年2月29日)

<学会発表>1.産学協働で創出する産業新興デザインのプロセスにおける一考察(単独、平成23年6月、日本デザイン学会) / 2.光で創る持続可能性社会の構築~色素増感太陽電池とデザインの融合(共同、松本隆幸 小地谷文仁 長谷川聡 寇湘暉 杉林秀之、指導/主査:管野善則(首都大学東京 産業技術大学院大学教授)、副査:國澤好衛(同 教授)、網代剛(同 助教)、平成23年7月、芸術工学会)

<所属学会・研究会等>日本インダストリアルデザイナー協会/日本デザイン学会/芸術工学会/日本感性工学会/日本建築学会/土木学会/産業用LED応用研究会

看護学部

中村 恵子

<学術論文>1.看護基礎教育における模擬患者養成プログラムの実際とその検証（共著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻、1号、pp.1-10）／2.OSCE実施時に評価者が「評価しにくい」と感じた理由（共著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻、1号、pp.11-18）

<著書>1.老年看護「熱中症」（共著、ヌーヴェルヒロカワ）／2.看護OSCE①p2-9、②52-54、③118-120（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.2-9、pp.52-54、pp.118-120）／3.看護OSCE編者（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.1-222）／4.看護OSCE編者 ①成人看護学2年次131-142、②143-154（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.31-142、pp.143-154）

<その他の論文>1.看護基礎教育と臨床教育の接点を強化する方法論（単著、平成23年6月、日本看護科学雑誌、31巻、2号、pp1-3）／2.会長講演（日本クリティカルケア雑誌）

<学会発表>1.OSCEを用いた成人看護技術実践能力評価プログラムの開発への取り組み（共同、平成23年10月、日本看護学会）／2.模擬患者を活用した授業の実践例（共同、平成23年10月、第13回日本救急看護学会学術集会）／3.A大学看護学部と病院の人材育成連携活動における成果と課題（共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会）／4.Reflection and Reflective Thinking in Sumulation（座長）（単独、平成23年5月、アジアシミュレーション学会香港）

<シンポジウム>1.スキルミクス-チーム医療をめぐる動向と今後の課題-（単独、平成23年7月、第7回日本クリティカルケア看護学会）

<招聘講演>1.救急看護師の教育と将来展望（単独、平成23年6月、日本臨床救急医学会総会）

<論文査読>1.日本看護管理学会誌（2件、日本看護管理学会）／2.日本臨床救急医学会誌（2件、日本臨床救急医学会）／3.日本クリティカルケア看護学会誌（1件、日本クリティカルケア看護学会）

<学会の抄録査読>1.第15回日本看護管理学会年次大会（4件）

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会／日本救急看護学会／日本クリティカルケア看護学会／日本看護診断学会／日本看護研究学会／日本看護学教育学会／日本看護管理学会／日本ヒューマンケア学会／日本老年看護学会／日本災害看護学会／日本集団災害医学会／日本臨床救急医学会／日本医療・病院管理学会

<社会における活動>保健師助産師看護師医道審議会（厚生労働省）／社会全体で共有する緊急度判定（トリアージ）体系のあり方検討会委員（総務省）／札幌市救急業務検討委員会（札幌市）／認定看護師制度委員会委員長（日本看護協会）／専門看護師認定実行委員会（日本看護協会）

<専門職支援・セミナー講師等>看護OSCEの進め方と成功のための戦略：看護OSCEの進め方と成功のための戦略（11月15日、専門学校教員、東京都看護系学校協議会）／看護管理者の役割と実践「看護専門職としての人材育成」：看護専門職としての人材育成（1回、師長・主任研修、苫小牧市立病院）／救急看護師の役割：救急看護師の役割（9月3日、11月12日、2月18日、救急看護師、日本救急看護学会）／救急患者への対応とトリアージ：救急患者への対応とトリアージ（2日間、看護師、日本救急医療財団）／特定看護師（仮）概論：特定看護師（仮）概論（1回、看護師、日本看護協会看護研修学校）／FD研修会「学生の実践能力を育てるOSCEの導入～進め方と成功のための戦略～」：学生の実践能力を育てるOSCEの導入～進め方と成功のための戦略～（9月16日、看護教員、茨城キリスト教大学）／FD研修会「実践的な学習とその評価」：実践的な学習とその評価（3月15日、学部教員全体、青森県立保健大学）／FD研修会「看護OSCEの特徴と実施・評価」：看護OSCEの特徴と実施・評価（1月12日、看護教員・事務職員、共立女子学園）／社会が求める看護職のあり方-看護師としてどう成長するか-：社会が求める看護職のあり方-看護師としてどう成長するか-（12月17日、看護教員、看護師等、東邦看護学会）／臓器提供施設におけるクオリティマネジメントセミナー「看取りの概念とグリーンケア」：家族ケア「看取りの概念とグリーンケア」（1月21日、医師・看護師など、移植医療の社会的基盤に関する研究）

<マスメディア掲載実績>雑誌 連載「教育者の眼」（季刊誌）（総合看護）

スーディ神崎 和代

<学術論文>1.Delaying the Progress of Dementia Conditions among Older Adults in Japan – Effects of an Activity Tool (共著、平成24年3月、Medimond, Italy、2012、pp.51 – 55)

<著書>1.OSCE (共著、平成23年5月、メヂカルフレンド社、pp.188 – 196)

<調査研究報告書>1.IT活用による遠隔看護サービス (E-KANGO) の試験的運用を目的とする調査研究とモデル試作 (ノーステック財団) (共著、平成24年3月、札幌市立大学、pp.1 – 9)

<その他の論文>1.ITを用いた遠隔看護支援システム"E-KANGO" (単著、平成24年1月、日本看護協会出版会、14巻、1号、pp.50 – 52、p.56)

<解説文>1.Translational research : connecting evidence to clinical practice by Ruth Mulnard (単著、平成23年6月、日本看護科学誌、31巻、2号、p.82)

<特許申請>1.わが子のひつぎ (平成23年8月) / 2.地方の住民生活のインフラとして機能する遠隔看護システムおよびその方法 (平成23年9月)

<意匠登録申請>1.「わが子のひつぎ」 (平成23年8月)

<学会発表>1.Delaying the progress of dementia condition among ther elderly in Japan (共同、平成24年3月、Alzheimer's Disease International) / 2.E-KANGO道内自治体におけるシミュレーションと評価 – 管理者の評価 (共同、平成23年10月、日本ルーラルナーシング学会) / 3.旧産炭地における在宅ケア従事者の自立型学習活動の支援プロセス (共同、平成23年10月、日本ルーラルナーシング学会) / 4.死産児安置のための「わが子の棺」プロトタイプデザイン：医療現場のニーズと要求性能の検討 (共同、平成23年9月、日本感性工学会) / 5.死産児安置のための「わが子の棺」プロトタイプデザイン：要求性能に基づく設計と評価 (共同、平成23年9月、日本感性工学会) / 6.E-KANGO道内自治体におけるシミュレーションと評価 – 在宅療養者の評価 (共同、日本ルーラルナーシング学会) / 7.E-KANGO道内自治体におけるシミュレーションと評価 – 担当保健師による評価 (共同、日本ルーラルナーシング学会)

<シンポジウム>1.科学都市として特性を生かした北東アジアの発展 (2011/11/18、韓国) (単独、International Cooperation Symposium of Science City)

<招聘講演>1.韓日露の科学都市共同シンポジウム：Example of a joint industry, academy, and collaborative research in Hokkaido (単独、平成23年11月、太田広域市科学技術特化産業推進本部)

<論文査読>1.日本ルーラルナーシング学会誌 (1件、日本ルーラルナーシング学会)

<所属学会・研究会等>日本在宅ケア学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護教育学会 / 日本遠隔医療学会 / 日本ルーラルナーシング学会 / 北海道公衆衛生協会 / 日本プライマリ・ケア連合学会 / National Rural Health Association / National Association for Healthcare Quality / Association for Professional of Infection Control

<地域貢献諸活動>札幌芸術の森25周年記念公開プレゼンテーション・審査・講評 (平成23年10月23日、札幌市芸術文化財団、札幌市芸術文化財団) / 医療産業の産学連携促進活動 (平成23年12月1日～平成24年3月30日、産学連携促進活動参加、北海道産業医療研究会)

<専門職支援・セミナー講師等>夕張市が実施する高齢者支援政策への支援と指導：夕張市が実施する高齢者支援政策への支援と指導 (平成23年4月1日～平成24年3月31日、夕張市) / ヒトゲノム・遺伝子解析研究審査委員会：ヒト・ゲノム解析研究に対する倫理審査 (平成23年5月30日～平成26年3月31日、札幌医科大学研究者、札幌医科大学) / 研究発表会審査・講評：平成23年度研究発表会審査・講評 (平成23年3月13日、ドマーニ神戸研究発表者、神鋼ケアライフ社) / 講演：認知症の基礎 (平成24年1月21日、看護師・介護福祉士・管理者、社会福祉法人札幌恵友会) / 講演：認知症とコミュニケーション：講演 (平成23年5月12日、看護師・介護福祉士・管理者、札幌市介護支援専門員連絡協議会) / 2011年時点での認知症：講演 (平成23年6月10日、看護師・介護福祉士・管理者、恵庭市グループホームネットワーク) / 研究発表会審査・講評：平成23年度研究発表会審査・講評 (平成23年5月27日、研究発表者、神鋼ケアライフ社) / オープニング記念講演：認知症：講演 (平成23年5月25日、保健師・看護師・介護福祉士・管理者、三井ヘルスサービス社) / 講演：口腔の世界：いきいきと生活するために：講演 (平成23年7月22日、高齢者、神鋼ケアライフ社) / 講演：認知症と生き

ていくこと－進行を遅らせるために：講演（平成23年10月22日、東区民・保健師・看護師、札幌市東区役所）／講演：論拠に基づいたケアの基礎：講演（平成23年10月18日、連絡会会員（看護師・介護福祉士・ケアマネ）、白石区管理者連絡会）／講演：認知症の新研究：講演（平成23年12月3日、看護師・管理者・介護福祉士・医師、滝川地域介護サービス事業者連絡協議会）

<マスメディア掲載実績>グループホーム職員対象の認知症ケア講演について「介護はクールな頭と温かい心で」（平成23年6月15日、北海道新聞、朝刊）／一般社団法人化へ準備：札幌市ケアマネ連絡協議会が総会－認知症とコミュニケーション研修会（平成23年5月19日、介護新聞、朝刊）／追分で認知症講演会：進行遅延策を伝授－最新情報提供（平成23年5月26日、苫小牧民報、朝刊）

山本 勝則

<学術論文>1.看護基礎教育における模擬患者養成プログラムの実際とその検証（共著、平成24年3月、札幌市立大学地域連携研究センター、6巻、1号、pp.3-10）

<著書>1.看護OSCE（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド、pp.56-60）

<その他の論文>1.OSCEにおける模擬患者への支援と模擬患者によるフィードバック（共著、平成23年4月、看護展望、36巻、6号、pp.27-31）／2.臥床患者の安楽を促進する技術としての指圧を取り入れたマッサージ（共著、平成23年8月、達人ナース、32巻号、5、pp.20-25）

<学会発表>1.（交流集会）精神看護学におけるシミュレーション教育の可能性－模擬患者を活用した演習の展開とOSCEの導入－（共同、平成23年6月、日本精神保健看護学会第21回総会・学術集会）／2.看護ケアの受け手を理解することに関する文献検討（共同、平成23年9月、日本応用心理学会第78回大会）／3.精神看護学におけるシミュレーション教育－SP導入の影響－（共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会）／4.（交流セッション）看護基礎教育における取り組み：模擬患者を活用した授業の実践例（共同、平成23年10月、第13回日本救急看護学会学術集会）／5.地域高齢者を対象にした家庭訪問による回想法の効果（共同、平成23年10月、第70回日本公衆衛生学会総会）／6.高齢者の外出目的、外出手段と精神的健康、QOL、ソーシャルサポート、外出行動意識との関連（共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会）／7.季節別に見た地域在住高齢者の外出頻度と精神健康の関連（共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会）

<論文査読>1.応用心理学研究（1件、日本応用心理学会）／2.SCU JOURNAL（1件、札幌市立大学）

<学会の抄録査読>1.第42回日本看護学会－精神看護－学術集会抄録（15件、日本看護学会）

<所属学会・研究会等>日本看護協会／日本看護研究学会／日本応用心理学会／日本病院・地域精神医学会／日本看護科学学会／日本行動分析学会／日本発達心理学会／日本精神保健看護学会／日本赤十字看護学会／日本精神科看護技術協会／日本公衆衛生学会／日本看護管理学会

<専門職支援・セミナー講師等>臨床看護師のための指圧マッサージ実践講座：臨床看護師のための指圧マッサージ実践講座（平成23年8月29日）

宮崎 みち子

<学術論文>1.OSCE実施時に評価者が「採点しにくい」と感じた理由（共著、平成24年3月、札幌市立大学、6巻、1号、pp.11-18）

<著書>1.看護OSCE（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.15-19）

<その他の論文>1.OSCE実施の流れと実施後の評価（共著、平成23年5月、メヂカルフレンド社、36巻、6号、pp.19-26）

<学会発表>1.助産師教育における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの試み（共同、平成23年9月、第52回日本母性衛生学会）／2.母性看護学における客観的臨床能力試験を用いた教育の課題（共同、平成23年9月、第41回北海道母性衛生学会）／3.看護実践における倫理的ジレンマ解決に向けて－人工妊娠中絶と宗教－（共同、平成23年10月、The 8th International Nursing Conference（INC2011））／4.子どもの入院環境：日本におけるヘルスケアに関する子どもの自己決定をめぐる諸規定の検討（共同、平成23年5月、2011年国際看護師連盟学術集会）／5.OSCEを経験した学生の認

識－参加学生への面接調査より－（共同、平成23年10月、The 8th International Nursing Conference（INC2011））／6.看護OSCEにおける学生の自己効力感と関連要因の検討（共同、平成23年10月、日本看護学会（看護教育））

<学会の抄録査読>1.第21回日本看護学教育学会学術集会抄録集（2件、日本看護学教育学会）／2.第26回日本助産学会学術集会抄録集（1件、日本助産学会）

<所属学会・研究会等>日本助産学会／日本母性衛生学会／日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本看護研究学会／生命倫理学会／日本看護倫理学会／日本医事法学会／北海道母性衛生学会／北海道公衆衛生学会／日本看護協会／全国助産師教育協議会

<地域貢献諸活動>胎児と女性の健康支援活動：研修会・学習会の企画・運営、活動内容の社会への周知（平成23年度、エンブリオ北海道）／ワンストップセンター設立の準備、研修会の企画・運営（平成23年度、北海道女医会、ゆいねっと北海道）／留学生の支援（平成23年度、北海道国際女性協会）

<専門職支援・セミナー講師等>全国助産師教育協議会、社会貢献委員会活動（災害支援・健やか親子21支援・助産師希望の高校生支援・助産教育における地域貢献）の企画・運営

内田 雅子

<学術論文>1.OSCE評価者が「採点しにくい」と感じた理由－1・2年生OSCE評価者アンケートの結果から－（共著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻、1号、pp.11－18）／2.看護OSCE 受験生の心理的反応および学習意欲の関係と課題－学生アンケート調査を通して－（共著、平成24年3月、第42回（平成23年度）日本看護学会論文集 看護教育 平成24年、pp.10－13）

<著書>1.看護OSCE Objective Structured Clinical Examination（共著、平成23年5月、メヂカルフレンド社、pp.81－86）

<調査研究報告書>1.看護基礎教育におけるOSCEを用いた成人看護技術実践能力評価プログラムの開発（共著、平成23年6月、札幌市立大学 中村恵子、pp.1－86）／2.平成22～23年度キャリア支援部門動向調査キャリアデータベース班活動報告書（共著、平成24年3月、札幌市立大学 中村恵子、pp.13－22）／3.キャリアデータベース構築の目的と経過（共著、平成24年3月、札幌市立大学 中村恵子、pp.164－165）

<学会発表>1.慢性透析者における「生活の再編成」の概念分析（単独、平成23年6月、第5回日本慢性看護学会学術集会）／2.A大学看護学部とB病院の人材育成連携活動における成果と課題～チーム・プロセスに焦点をあてて～（共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会）／3.学年別OSCE（Objective Structured Clinical Examination）と卒業時点での「就業力」との関係（共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会）／4.A大学卒業生の就業時到達度に対する職場適応力と看護キャリア形成の実態（共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会）／5.大学生のコンタクトレンズの自己管理行動とその影響要因の関係（共同、平成23年9月、第42回日本看護学会－成人看護Ⅰ・Ⅱ）／6.臓器移植法制定前後における脳死患者の家族の心理と看護師の問題意識（共同、平成23年9月、第42回日本看護学会－成人看護Ⅰ・Ⅱ）／7.看護OSCEにおける学生の自己効力感と関連要因の検討（共同、平成23年10月、第42回日本看護学会－看護教育－学術集会）／8.The Perception of Students who Experienced OSCE from the interview Survey of Participant Students.（共同、平成23年10月、8th International Nursing Conference（INC 2011））

<論文査読>1.日本慢性看護学会誌（1件、日本慢性看護学会）

<学会の抄録査読>1.第31回日本看護科学学会学術集会講演集（7件、日本看護科学学会）

<所属学会・研究会等>日本慢性看護学会

<専門職支援・セミナー講師等>看護研究 基調講義

河野 總子

<著書・学術論文等>男性看護師のキャリア・アンカーに関する調査研究（共同、平成23年8月24日、日本看護管理学会）

<所属学会・研究会等>日本看護協会 日本看護学会会員／日本看護研究学会会員／日本医療病院管理

学会会員 北日本看護学会会員／日本看護科学学会会員／日本災害看護学会会員／日本看護教育学会
会員／医療経済研究学会会員／癒しの環境研究学会会員

<地域貢献諸活動>潜在看護職復職支援講習会開催企画運営担当（平成23年9月12日～9月22日、札幌
雇用創造協議会、40名）／認定看護管理者サードレベル開催企画運営担当（開催期間：8週間（39日
間）第Ⅰ期：平成23年8月22日（月）～9月9日、第Ⅱ期：平成23年11月7日（月）～25日、第Ⅲ期：平
成24年1月16日（月）～27日、公立大学法人札幌市立大学地域連携研究センター、10名）

<専門職支援・セミナー講師等>平成23年度看護管理認定教育ファーストレベル講師「看護の質・看
護記録」（平成23年2月9日・10日：11月8日）財団法人北海道看護協会／平成23年度看護管理認定教
育セカンドレベル講師「看護管理に必要な基礎知識－経営戦略－」（平成23年8月8日）財団法人北海
道看護協会／平成23年度看護管理認定教育サードレベル講師「保健医療福祉組織論－ヘルスケアサー
ビスの連携」（平成23年9月6日）公立大学法人札幌市立大学地域連携研究センター

<学会の抄録査読>第21回日本看護学教育学会学術集会抄録査読（3件、日本看護学教育学会）

坂倉 恵美子

<学術論文>1.札幌・福井における冬季入浴時の室内変化に関する高齢者の血圧変化の実態（共著、
平成23年6月、日本建築学会技術報告集、17巻、36号、pp.569-572）

<著書>1.看護OSCE（共著、平成23年12月、メデカルフレンド社）

<調査研究報告書>1.科学研究費補助会22年度報告書（平成23年4月、科学研究費22年度報告書）／
2.北海道の介護保険施設の口腔ケアに対する看護管理的取り組みについて実態調査報告書（平成24年
3月、札幌市立大学）

<その他の論文>1.札幌市立大学附属図書館ニュースレター のほほん（平成24年2月、札幌市立大学）

<学会発表>1.住宅の断熱材と高齢者の入浴時の血圧変化に関する実態と人体エクセルギー解析（共
同、平成23年10月、日本公衆衛生学会）／2.地域高齢者を対象とした家庭訪問による回想法の効果
（共同、平成23年10月、日本公衆衛生学会）／3.老年看護学会における看護学生の高齢者のイメージ
の変化（共同、平成23年6月、日本看護学会老年看護）／4.学年別OSCEと老年看護領域の看護実践力
の評価（共同、平成23年12月、日本看護科学学会）／5.季節別に見た地域在住高齢者の外出頻度と精
神健康の関連（共同、平成23年12月、日本老年看護学会）／6.高齢者の外出目的、外出手段と精神健
康、QOL,ソーシャルサポート、外出行動意識の関連（共同、平成23年12月、日本看護科学学会）／
7.特別豪雪地帯に居住する高齢者の主観的幸福感に関する研究（共同、平成23年7月、日韓地域看護
学会）／8.季節別に見た地域在住高齢者の外出頻度と精神健康（共同、平成23年5月、国際地域看護
学会）／9.老年看護学実習における看護学生の高齢者イメージの変化（共同、平成23年8月、日本看
護学会老年看護）

<論文査読>1.天使大学紀要編集委員会より依頼査読（1件、天使大学紀要論文集）／2.日本ルーラ
ルナーシング学会誌（1件、日本ルーラルナーシング学会）／3.名寄市立大学（1件、名寄市紀要論文
集）

<所属学会・研究会等>日本老年看護学会／日本看護研究学会／日本地域看護学会／日本公衆衛生学
会／日本看護教育学会／日本家族看護学会／日本高齢者虐待学会／日本ルーラルナーシング学会／北
海道医学会

<地域貢献諸活動>小学校跡の高齢者の生活拠点づくり（札幌市市民まちづくり局都市計画部地域計
画課）／もみじ台の地域の大広間 イベント開催協力（同上団体）（札幌市もみじ台まちづくり）

<社会における活動>札幌市介護保険認定審査会の審査委員（札幌市）／札幌市社会福祉協議会の評
議委員（札幌市）／北海道建築審査会の建築審査委員（北海道庁）

<専門職支援・セミナー講師等>高齢者の看護研修実施に協力－高齢者の理解とケアの向上

定廣 和香子

<学術論文>1.看護職者の過失が認定された医療過誤判例における結果予見義務の分析－看護基礎教
育カリキュラムの教育内容の検討－（共著、平成23年4月、医療の質・安全学会誌、6巻、1号、pp.22

- 30)

<著書>1.看護OSCE (共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.93-96)

<学会発表>1.Safety Management Behaviors of Nurses in Japan : Focusing on Novice to Proficient (共同、平成23年11月、Sigma Theta Tau International 41st Biennial Convention) / 2.精神疾患患者に対する痛みのアセスメント方法に関する検討 (共同、平成23年10月、日本看護技術学会) / 3.終末期がん患者の精神的安寧をはかる看護師の看護実践-臨死期にある患者の看護に焦点を当てて (共同、平成23年10月、日本看護技術学会)

<論文査読>1.看護教育学研究 (1件、日本看護教育学学会) / 2.日本看護学教育学会誌 (1件、日本看護学教育学会)

<学会の抄録査読>1.日本看護教育学学会第21回学術集会 (1件、日本看護教育学学会)

<所属学会・研究会等>Sigma Theta Tau International / 日本看護教育学学会 評議員 / 日本看護学教育学会 評議員 / 日本看護技術学会 評議員 / 日本看護科学学会 / 医療の質・安全学会

<専門職支援・セミナー講師等>秋田県実習指導者講習会 看護教育論9時間を担当: 秋田県実習指導者講習会 (平成24年7月14日・15日、実習指導者、秋田県) 日本看護学教育学会 教育制度委員会 委員 / 看護系学会等者会保険連合 委員

樋之津 淳子

<学術論文>1.OSCE実施支援システムの開発と運用 (共著、平成24年3月、SCU、6巻、1号、pp.37-48)

<著書>1.看護OSCE (共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.10-14)

<学会発表>1.病室のベッド周りのカーテンの有無が患者の光・温熱環境に与える影響 (共同、平成23年7月、日本建築学会北海道支部 第84回研究発表会) / 2.S大学卒業生のキャリア発達-卒業後半年の実態調査より (共同、平成23年8月、日本看護学教育学会 第21回学術集会) / 3.学年別OSCEと卒業時点での「就業力」との関係 (共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会) / 4.A大学卒業生の就業時到達度に対する職場適応力と看護キャリア形成の実態 (共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会) / 5.看護管理者と指導者からみた新人看護師の看護実践能力と教育側に期待すること (共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会) / 6.病室のベッド周りカーテンの有無による温熱環境の比較 (共同、平成23年9月、第19回日本人間工学会看護人間工学部会研究発表会)

<論文査読>1.日本看護研究学会雑誌 (1件、日本看護研究学会) / 2.日本人間工学会看護人間工学研究誌 (1件、日本人間工学会看護人間工学部会)

<学会の抄録査読>1.第31回日本看護科学学会学術集会講演集 (5件、日本看護科学学会)

<所属学会・研究会等>日本看護研究学会 / 日本保健医療行動科学会 / 日本人間工学会 / 日本老年泌尿器科学会 / 日本泌尿器科学会 / 日本がん看護学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護技術学会 / 日本コンチネンス協会

<社会における活動>大学設置・学校法人審議会専門委員 (文部科学省)

<専門職支援・セミナー講師等>FD「看護教育におけるOSCEの意義と活用について」の講師: 「看護教育におけるOSCEの意義と活用について」(9月16日、看護教員、臨床指導者、山口県立大学) / 看護OSCEの方法と実践についての研修会: 基礎看護学領域でのOSCE (11月5日、看護教員、東京都看護系学校連絡協議会)

松浦 和代

<学術論文>1.防災の道具-寒冷地の保育園を考察する-【第一報】 (共著、平成24年3月、道具学論集、17号、pp.15-25) / 2.OSCE実施支援システムの開発と運用 (共著、平成24年3月、札幌市立大学、6巻、1号、pp.37-48)

<著書>1.看護OSCE (共著・筆頭著者以外、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.155-163) / 2.新体系看護学全書小児看護学①小児看護学概論、小児保健 第4版 (共著、平成24年1月、メヂカル

フレンド社、pp.85-262) / 3.新体系看護学全書小児看護学②健康障害をもつ小児の看護 第4版 (共著、平成24年2月、メヂカルフレンド社、pp.1-33)

<調査研究報告書>1.2009~2011科学研究費補助金基盤研究c「小児・母性看護学領域で活用する感性教材モデルの開発と有用性の検討」 (共著、平成24年3月、科学研究費補助金研究成果報告書、pp.1-4)

<その他の論文>1.OSCE課題の作成および評価内容・評価基準の設定 (共著、平成23年4月、看護展望、メヂカルフレンド社、36巻、6号、pp.9-12) / 2.OSCE課題の質およびカリキュラムの整合性を高める取り組み (共著、平成23年4月、看護展望、メヂカルフレンド社、36巻、6号、pp.13-18) / 3.「最近話題のミニセミナー」小児看護の基礎教育と新人研修の活性化のために 第1回成人教育理論の基礎 (単著、平成24年1月、小児看護、へるす出版、35巻、1号、pp.120-125) / 4.「最近話題のミニセミナー」小児看護の基礎教育と新人研修の活性化のために 第2回ポートフォリオ (共著、平成24年2月、小児看護、へるす出版、35巻、2号、pp.252-255)

<実践報告書>1.JICA青年研修/感染症対策/マレーシア2009 帰国後2年後の状況調査 (共著、札幌市立大学)

<特許申請>1.知育用メカトロ融合型木製積木 (識別番号509180566) (平成23年10月)

<入選・受賞>1.転倒予防大賞2011実践部門特別賞 (平成23年10月、札幌市立大学・札幌市立桑園小学校)

<学会発表>1.光刺激を用いたディストラクションツールの開発と評価 (共同、平成23年8月、第42回日本看護学会母性看護・小児看護) / 2.看護OSCE: 学年別難易度の検証 (共同、平成23年8月、日本看護学教育学会第21回学術集会) / 3.小学校低学年児童を対象とした転倒予防の取組 (共同、平成23年10月、転倒予防研究会第8回研究集会) / 4.低学年児童の基礎活動力を高める転倒予防マットレスの開発 (共同、平成23年11月、第58回日本学校保健学会) / 5.看護OSCEにおける学年別難易度検証の視点、方法、体制、および教育改善への波及効果 (共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会) / 6.DEVELOPMENT OF MECHATRONIC-SYSTEM-EMBEDDED WOODEN TOYS BASED ON HOKKAIDO REGIONAL ORIGINALITIES (共同、平成23年11月、IASDR2011) / 7.Refreshers course, conducted in Japan, for sharing experiences and training in infection control among Malaysian young nurses: Programme evaluation using Project Cycle Management (PCM) method (共同、平成24年2月、15th EAFONS 2012)

<論文査読>1.日本小児看護学会誌 (1件、日本小児看護学会)

<学会の抄録査読>1.日本小児看護学会第21回学術集会講演集 (5件、日本小児看護学会) / 2.日本看護学教育学会第21回学術集会講演集 (5件、日本看護学教育学会) / 3.第12回全国病弱教育研究会 (3件、全国病弱教育研究会)

<所属学会・研究会等>日本小児看護学会/日本小児保健学会/日本看護科学学会/日本看護研究学会/日本看護学教育学会/日本学校保健学会/日本行動療法学会/日本母性衛生学会

<専門職支援・セミナー講師等>臨床指導者研修会: 臨床指導者研修 I (5月9日、看護師、札幌市病院局市立札幌病院) / 臨地指導者研修会: 臨地指導者研修 (6月9日、看護師、北海道看護協会) / 看護研究研修会: 看護研究研修 (5月31日~12月6日、看護師、KKR札幌医療センター) / 新人看護師研修会: 新人看護師研修 (9月29日、新人看護研修企画者、北海道自治体病院協議会) / 学校歯科研修会: 小児の生活習慣と健康 (9月3日、歯科医師、札幌歯科医師会) / 看護教育FDマザーマップ開発専門家会議 (委員)

<マスメディア掲載実績>楽しく脚力、平衡感覚強化 転倒予防マット運動 桑園小などと開発 (平成23年10月21日、北海道医療新聞、朝刊) / 『先天性股関節脱臼の予防と早期発見』に関わる現地視察 (平成24年3月14日、Daily News Mongolia、朝刊)

大野 夏代

<学術論文>1.OSCE実施時に評価者が「採点しにくい」と感じた理由 (共著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻1号、pp.11-18)

<著書>1.看護OSCE「フィードバックの仕方」(共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.54-56) / 2.看護OSCE「基礎看護学」(メヂカルフレンド社、pp.121-130) / 3.看護OSCE「卒業前の統合OSCE」(メヂカルフレンド社、pp.216-221)

<調査研究報告書>1. Follow-up Evaluation Study on Training Orogramme for Malaysian Young Leaders on Infectious Disease Control in 2009 Implemented Jointly by JICA and Sapporo City University (SCU) (共著、平成24年3月、札幌市立大学、pp.1-25)

<その他の論文>1.看護師人生と「お金」の話-「お金」のこと関心ありますか(単著、平成23年10月、達人ナース日総研、32巻、6号、pp.103-105) / 2.看護師人生と「お金」の話-看護師の転職と「お金」の話(単著、平成23年12月、達人ナース日総研、33巻、1号、pp.124-126) / 3.看護師人生と「お金」の話-看護師人生と資産形成(単著、平成24年2月、達人ナース日総研、33巻、2号、pp.111-113) / 4.臥床患者の安楽を促進する技術としての指圧を取り入れたマッサージ(共著、平成23年9月、達人ナース日総研、32巻、5号、pp.20-25) / 5.OSCE実施の流れと実施の評価(共著、平成23年4月、看護展望、メヂカルフレンド社、36巻、6号、pp.19-26) / 6.OSCE課題の質およびカリキュラムとの整合性を高める取り組み(共著、平成23年4月、看護展望、メヂカルフレンド社、36巻、6号、pp.13-18) / 7.OSCE課題の作成および評価内容・評価基準の設定(共著、平成23年4月、看護展望、メヂカルフレンド社、36巻、6号、pp.9-12) / 8.諸外国における看護技術としての指圧マッサージの活用状況に関する文献検討(共著、平成24年1月、日本看護技術学会、10巻、3号、pp.39-43)

<学会発表>1.看護OSCE学年別難易度の検証(共同、平成23年8月、日本看護学教育学会第21回学術集会) / 2.The perception of students who experienced OSCE-from the interview survey of participant students(共同、平成23年10月、The 8th Internaitonal Nursing Conference) / 3.看護OSCEにおける学年別難易度検証の視点、方法、体制、および教育改善への波及効果(共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会) / 4.Refresher course.conducted in Japan, for sharing experiences and training in infection control among Malaysian young nurses : Programme evaluation using project cycle management (PCM) method(共同、平成24年2月、15th East AsianForum of Nursing Scholars) / 5.看護OSCEにおける学生の自己効力感と関連要因の検討(共同、平成23年10月、日本看護学会看護教育)

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会 / 日本看護研究学会 / 国際看護研究会 / 日本看護学教育学会 / 国際看護交流協会 / 日本国際保健医療学会 / 日本渡航医学会 / 日本人間工学会 / 日本人間工学会看護人間工学部会 / 看護における指圧マッサージ研究会

<地域貢献諸活動>看護師によるマッサージボランティア活動(平成23年6月~平成24年3月、手稲溪仁会病院、手稲溪仁会病院ボランティア)

<専門職支援・セミナー講師等>市立札幌病院看護研究指導：市立札幌病院看護研究指導(平成23年4月~平成24年3月、市立札幌病院看護部看護課看護職員看護研究グループ、23年度就業力GP大学・病院人財育成・連携協力プロジェクト) / 臨床看護師のための指圧マッサージ実践講座：臨床看護師のための指圧マッサージ実践講座(平成23年8月29日、看護職、札幌市立大学専門講座) / 新入職看護職員の面談：新入職看護職員の面談(平成23年6月2日・7月31日・10月6日・11月10日、新入職看護職員、IMSグループ)

<マスメディア掲載実績>「先天性股関節脱臼の予防と早期発見」に関わる現地視察(平成24年3月14日、Daily News Mongolia、朝刊)

清水 光子

<学術論文>1.OSCE実施時に評価者が「採点しにくい」と感じた理由(共著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻、1号、pp.11-18) / 2.育児支援が必要な家族への保健師のケアマネジメントの過程と構造(単著、平成24年3月、札幌医科大学、1号、p.139)

<著書>1.看護OSCE(共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.60-65、pp.70-71、pp.197-201)

<書評>1.スマイル・コミュニケーション(単著、平成24年2月、札幌市立大学 のほほん、5号、p.7)

<学会発表>1.育児支援を必要とする家族の把握の方法と支援対象の判断（共同、平成23年10月、日本公衆衛生学会）／2.The Perception of Student who Experienced OSCE – From the Interview Survey of Participant Students（共同、平成23年10月、International Nursing Conference）／3.看護OSCEにおける学生の自己効力感と関連要因の検討（共同、平成23年10月、日本看護学会）／4.看護管理者と指導者からみた新人看護師の看護実践能力と教育側に期待すること（共同、平成23年12月、日本看護科学学会）／5.Refreshers course, conducted in Japan, for sharing experiences and training in infection control among Malaysian young nursing officers：（共同、East Asian Forum of Nursing Scholars）

<所属学会・研究会等>日本公衆衛生学会／北海道公衆衛生学会／日本地域看護学会／日本看護科学学会／北海道公衆衛生セミナー

<地域貢献諸活動>桑園地区ボランティア「桑園地区文化祭」（10月15日・16日、桑園連合町内会、桑園地区連合町内会）／桑園地区ボランティア「桑園地区文化祭」の設営（10月15日、桑園連合町内会、7名）／桑園地区ボランティア「桑園地区文化祭」（10月16日、桑園連合町内会、7名）

<社会における活動>札幌市地域包括支援センター運営協議会委員（札幌市）／社会福祉法人 札幌市中央区社会福祉協議会評議員（札幌市）／札幌市中央区桑園地区民生委員・児童委員推薦準備会委員（札幌市）

<専門職支援・セミナー講師等>地域包括支援センター・介護予防センター 平成23年度評価事業調書作成支援：地域包括支援センター・介護予防センター 平成23年度評価事業調書作成支援（平成24年1月4日、札幌市介護保険課職員、札幌市介護保険課）

守村 洋

<著書>1.看護OSCE（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.21-23）

<調査研究報告書>1.平成23年度札幌市自殺未遂者実態調査（平成24年3月、山藤三陽印刷）

<その他の論文>1.来院した自殺未遂患者へのケア Q&A – 実践編2011 –（平成23年8月、へるす出版）／2.特集 学生の看護実践能力を育てるOSCEの導入『II OSCE課題の作成および評価内容・評価基準の設定』（平成23年5月、看護展望、36巻、6号、pp.9-12）／3.特集 学生の看護実践能力を育てるOSCEの導入『III OSCE課題の質およびカリキュラムとの整合性を高める取り組み』（平成23年5月、看護展望、36巻、6号、pp.13-18）／4.特集 自殺企図患者へのアプローチ Q&Aと取り組み例で学ぶ救急ナースの役割『アプローチを学ぶ、その前に（2）看護師が抱えるジレンマへの備えと答え』（平成23年11月、EMERGENCY CARE、24巻、11号、pp.17-21）／5.特集2 SP（模擬患者）を効果的に活用した教育デザイン『SPを活用した参加型授業・実習の展開と効果 ～「援助的人間関係論」と「成人看護技術論」を例に』（平成23年10月、看護人材教育、8巻、4号、pp.87-94）

<解説文>1.のほほん 背中を押された言葉（平成24年2月、5号、p.9）

<学会発表>1.『精神疾患患者に対する痛みのアセスメント方法に関する検討』（共同、平成23年10月、第10回日本看護技術学会学術集会）／2.『精神看護学におけるシミュレーション教育 – SP導入の影響 –』（共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会）／3.『札幌市における2次および3次救急医療機関へ搬送される自殺未遂者の現状』（共同、平成23年12月、第35回日本自殺予防学会総会）

<シンポジウム>1.病‘縁’化社会のゆくえ – 新たな〈絆〉ネットワークングにむけて『精神に障害を抱える人にとって、精神医療とは精神保健福祉とは』（共同、平成23年6月、第59回北海道社会学会）

<学会の抄録査読>1.第42回日本看護学会抄録集精神看護2011（15件、日本看護学会）

<所属学会・研究会等>産業保健師メンタルヘルス研究会／第14回日本臨床救急医学会総会・学術集会／日本精神保健看護学会第21回総会・学術集会／日本精神保健看護学会第22回総会・学術集会／日本看護学教育学会第21回学術集会／第31回日本看護科学学会学術集会

<地域貢献諸活動>精神障害者当事者会の運営活動に対する助言指導および相談業務（平成23年度、NPO法人すみれ会）／企画運営および参画（平成23年度、さっぽろ・こころの健康まつり実行委員会、さっぽろ・こころの健康まつり）

<社会における活動>札幌市社会福祉総合センター運営委員会（札幌市）／札幌市地域福祉権利擁護

事業（札幌市）

<専門職支援・セミナー講師等>研究支援（3病棟）：「整形外科病棟におけるせん妄対策」「緩和ケア病棟に入院後短期間で看取りになる終末期がん患者への看護ケアに対する家族の満足度」「ICUにおける腹臥位による排痰援助の検証」（平成23年度、勤医協中央病院4東、ホスピス、ICU、勤医協中央病院）／精神看護学臨地実習を受けるにあたって：精神看護学臨地実習を受けるにあたって（平成23年4月28日、札幌鈴木病院看護スタッフ、札幌鈴木病院）／札幌市障がい児（者）医療・福祉複合施設整備アドバイザー業務（平成24年2月～平成24年10月、札幌市保健福祉局障がい福祉課）／講演「自傷行為への対応、自殺未遂の対応について」：自傷行為への対応、自殺未遂の対応について（平成23年7月10日、アルコール関連問題と自殺防止アルコール保健医療と地域ネットワーク研究会）／医療情報技師能力検定試験：医療情報技師能力検定試験（平成23年8月21日、日本医療情報学会）
<マスメディア掲載実績>障害をもった白石区在住姉妹餓死事件へのコメント（1月23日、STVどさんこワイド）／うつ（9月、北海道新聞社、朝刊）

山田 典子

<学術論文>1.DV被害の看護観察項目と初期対応の課題（単著、平成24年3月、東京医科歯科大学大学院）／2.情報処理演習科目における学習者の負担感とモチベーションの関連について。（共著、平成23年12月、大学ICT推進協議会2011雑誌（491-495頁））／3.裁判員裁判と性犯罪被害者支援のあり方（共著、平成23年12月、青森県立保健大学雑誌、12巻）／4.性暴力被害にあった中学生に対する関係機関の話し合い SARTへの第1歩（単著、性とこころ（1884-7005）3巻1号 Page125-131）
<著書>1.児童虐待とネグレクト対応ハンドブック（共著、平成24年2月、明石書店 全690頁）
<学会発表>1.セーフコミュニティ活動における市民ボランティアの目的意識形成過程（共同、平成23年10月、第70回日本公衆衛生学会）／2.住民が市民に変わる過程 セーフコミュニティ活動実践の成果（共同、平成23年10月、第4回日本ヒューマンケア科学学会）／3.保健師教育の技術項目と卒業時の到達度を用いた自己チェックの有用性の検討（共同、平成23年10月、第70回日本公衆衛生学会）
<地域貢献諸活動>災害地における性暴力被害の防止にかかるSANE活動（NPO法人女性の健康と安全のための支援教育センター）／地域の精神障害者のDV、性虐待相談（NPO法人ウィメンズネット青森）／震災後の女性・子ども応援プロジェクト（災害時の性暴力・DV防止ネットワーク）／パープル電話相談員（全国規模のホットライン電話相談）（内閣府相談支援事業）／桑園地区センターまつり（桑園地区衛生委員会）
<社会における活動>青森市100人会議（青森県青森市）／十和田市SCオブザーバー（青森県十和田市）
<所属学会・研究会等>日本公衆衛生学会、日本看護科学学会、日本ヒューマンケア科学学会、日本健康教育学会、日本セーフティプロモーション学会、日本「性とこころ」関連問題学会、日本嗜癖行動学会、日本災害看護学会

吉川 由希子

<著書>看護OSLE（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.100-115、155-163）
<学術論文>1.保育所・幼稚園・認定こども園などの施設及び保育士、幼稚園教諭養成校における感染症の予防に関する研究（共著、平成24年1月、小児保健研究、71巻、1号、pp.92-100）／2.看護基礎教育における模擬患者養成プログラムの実際とその検証（共著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻、1号、pp.3-10）／3.OSCE実施支援プログラムの開発と運用（共著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻、1号、pp.37-48）
<その他の論文>1.小児看護の基礎教育と新人研修の活性化と実質化のために～第2回 ポートフォリオとは（共著、平成24年2月、小児看護、35巻、2号、pp.252-255）／2.SPを活用した参加型授業・演習の展開と効果～「援助の人間関係論」と「成人看護技術論」を例に（共著、平成23年10月、看護人材教育、8巻、4号、pp.87-94）
<入選・受賞>1.転倒予防大賞2011実践部門特別賞（平成23年10月、第8回転倒予防医学研究会）

<学会発表>1.看護基礎教育における取り組み 模擬患者を活用した授業の実践例（共同、平成23年10月、第13回日本救急看護学会学術集会）／2.低学年児童の基礎活動力を高める転倒予防マットの開発（共同、平成23年11月、日本学校保健学会）／3.Children's Decision Making on Health Care（共同、平成24年2月、The 15th EAFONS）

<招聘講演>1.保育の現場で多く遭遇する症状の観察ポイント（平成23年5月、日本医療保育学会北海道・東北ブロック研修会）

<論文査読>1.札幌市立大学研究論文集（1件）

<所属学会・研究会等>小児保健学会／日本看護研究学会／日本家族看護学会／日本小児看護学会／日本看護科学学会／日本学校保健学会／日本母性衛生学会／日本助産学会／日本看護学教育学会／全国病弱教育研究会

<地域貢献諸活動>札幌市立大学活動紹介コーナー 子どものための転倒予防マットの展示（10月1日、けんこうフェスタinちゅうおう実行委員会、けんこうフェスタinちゅうおう実行委員会）／がんばれ共和国 キャンプボランティア（看護師）（6月24日～27日4日間、難病のこども支援全国ネットワーク）／糖尿病サマーキャンプ 看護師ボランティア（8月6日～9日4日、北海道つぼみの会）／ウインタープレキャンプ 看護師ボランティア（平成24年2月10日～13日4日間、そらぶちキッズキャンプ）

<専門職支援・セミナー講師等>子どもの未来を育む ワークショップ2のコーディネーター：地域・家族を育む：在宅患児の支援（10月15日、看護・保健・医療関係者、北海道成育看護研究会）／看護研究の指導／看護研究の論文作成指導／研究学会の論文指導／札幌市障がい児（者）医療・福祉複合施設整備アドバイザー業務（平成24年2月～平成24年10月、札幌市保健福祉局障がい福祉課）

菊地 ひろみ

<著書>看護OSCE（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.188-196）

<その他の論文>1.ITを用いた遠隔看護支援システムE-KANGO（共著、平成24年2月、コミュニティケア、日本看護協会出版会、14巻、1号、pp.50-58）

<特許申請>1.通信システム、通信方法、およびプログラム（平成23年9月）

<学会発表>1.Structural equation modeling of contributing factors to quality of life in Japanese patients with multiple sclerosis（共同、平成23年10月、ECTRIMS 2011）2.E-KANGO 道内自治体におけるシミュレーションと評価第2報（共同、平成23年10月、日本ルーラルナーシング学会）／3.E-KANGO 道内自治体におけるシミュレーションと評価第1報（共同、平成23年10月、日本ルーラルナーシング学会）／4.E-KANGO 道内自治体におけるシミュレーションと評価第3報（共同、平成23年10月、日本ルーラルナーシング学会）／5.在宅療養支援診療所の看護師の役割に関する他職種の認識（共同、平成24年3月、日本在宅ケア学会）

<論文査読>1.札幌市立大学研究論文集（1件）

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本難病看護学会／日本在宅ケア学会／日本在宅看護学会／日本ルーラルナーシング学会／日本プライマリケア学会／北海道公衆衛生学会

<地域貢献諸活動>学生と共に桑園地区ボランティア活動の組織・参加（平成23年4月～11月、札幌市立大学、桑園地区連合町内会）

<専門職支援・セミナー講師等>訪問看護スキルアップ講座（全2回）の企画・運営：在宅医療機器とケア講座、認知症と栄養（平成23年5月・11月、訪問看護師、札幌市立大学）／訪問看護師養成講習講師（平成23年10月、北海道看護協会）／潜在看護師復職支援講師：在宅看護の実際（平成23年9月）／市内病院看護研究指導

櫻井 繭子

<著書>1.看護OSCE（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.197-201）

<学会発表>1.A大学卒業生の就業時到達度に対する職場適応力と看護キャリア形成の実態（共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会）／2.学年別OSCE（Objective Structured Clinical

Examination) と卒業時点での「就業力」との関係(共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会)

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会/日本産業衛生学会/日本産業精神保健学会/日本地域看護学会/日本公衆衛生学会/北海道公衆衛生学会/日本看護研究学会/日本精神保健看護学会

<地域貢献諸活動>組織運営(法人理事・庶務担当)、健康相談事業相談員(4月1日～3月31日、NPO法人こころ)

<専門職支援・セミナー講師等>研究支援:大学・病院連携プロジェクト(4月1日～3月31日、看護師、札幌市立大学)/北海道産業看護研修会、実務研修会の企画・運営・ファシリテーター:日本産業衛生学会北海道地方会看護部会 北海道産業看護研修会(10月29日、産業看護職、日本産業衛生学会北海道地方会看護部会)/日本産業衛生学会北海道地方会看護部会 実務研修会(2月27日、産業看護職、日本産業衛生学会北海道地方会看護部会)

菅原 美樹

<著書>1.看護OSCE(共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.45-49)

<調査研究報告書>1.看護教育におけるOSCEを用いた成人看護技術実践能力評価プログラムの開発(平成23年4月、平成20～22年度科研費研究成果報告書)

<その他の論文>1.OSCE実施の流れと実施後の評価「看護展望」(共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、36巻、6号、pp.19-26)

<学会発表>1.看護基礎教育における取り組み:看護実践能力を高める育てるOSCE実践例(単独、平成23年10月、第13回日本救急看護学会学術集会)/2.A大学看護学部とB病院の人材育成連携活動における成果と課題(共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会)

<論文査読>1.日本救急看護学会雑誌第13巻2号(1件、日本救急看護学会)/2.日本クリティカルケア看護学会誌第7巻3号(1件、日本クリティカルケア看護学会)/3.札幌市立大学研究論文集第6巻第1号(1件、札幌市立大学)

<学会の抄録査読>1.日本看護学教育学会第21回学術集会講演集(4件、日本看護教育学学会)/2.第13回日本救急看護学会プログラム・抄録集(5件、日本救急看護学会)/3.第7回日本クリティカルケア看護学会学術集会プログラム・抄録集(5件、日本クリティカルケア看護学会)

<所属学会・研究会等>日本クリティカルケア看護学会/日本救急看護学会/日本看護科学学会/日本循環器看護学会/日本看護学教育学会/日本看護研究学会/日本災害看護学会/日本集中治療医学会/日本臨床救急医学会

<地域貢献諸活動>監事:委員会活動の監査・会計監査、第7回日本救急看護認定看護師会ブラッシュアップセミナー企画・運営(9月3日、日本救急看護認定看護師会、日本救急看護認定看護師会)

<社会における活動>「チーム医療推進のための大学病院職員の人材育成システムの確立」におけるペーパーレフェリー(文部科学省高等教育局)/文部科学省高等局「チーム医療推進のための大学病院職員の人材育成システムの確立」におけるペーパーレフェリー

<専門職支援・セミナー講師等>北海道保健師助産師看護師実習指導者講習会講師「看護過程」(6時間):北海道保健師助産師看護師実習指導者講習会「看護過程」(9月1日、9月5日、看護職、北海道保健福祉部)/JNTECプロバイダーコース:第51回JNTECプロバイダーコース(9月17日～18日、看護職、日本救急看護学会)/看護技術の達成度評価と考え方と実際:看護OSCEの方法と実際:「看護技術の達成度評価と考え方と実際:看護OSCEの方法と実際」(11月5日、看護教員、東京都看護系学校連絡協議会)

杉田 久子

<学術論文>1.看護学生による看護実践の知の語り(単著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻、1号、pp.19-28)

<著書>1.イラストで理解する初めての介護 心と技術(共著、平成23年8月、中央法規、pp.170-177)/2.看護OSCE(共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.38-52)

<学会発表>1.卒業前看護学生の看護実践の「知」の語り－個人インタビューを通して－（共同、平成23年8月、日本看護学教育学会）／2.看護学生が語る「知」の表現－グループインタビューの分析から－（共同、平成23年12月、日本看護科学学会）

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会／日本クリティカルケア看護学会／日本集中治療医学会看護部会／日本看護研究学会／日本看護学教育学会／日本救急看護学会／日本看護技術学会／日本赤十字看護学会／千葉看護学会

<専門職支援・セミナー講師等>平成23年度札幌第一支部看護研究発表会総評（平成23年11月12日、看護協会会員、北海道看護協会）／勤医協中央病院研究指導、研究計画発表会および院内看護研究発表会 講評（平成23年9月21日、看護師、勤医協中央病院）（平成24年3月17日、看護師、勤医協中央病院）

田中 広美

<学術論文>1.OSCE評価者が「採点しにくい」と感じた理由（共著、平成24年3月、札幌市立大学、3巻、1号、pp.11-18）

<その他の論文>1.呼吸器・循環器急性期ケア クリティカルケア領域における看護倫理（単著、平成23年4月、日総研出版、11巻、1号、pp.59-62）／2.学生の看護実践能力を育てるOSCEの導入（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、36巻、6号、pp.19-26）

<学会発表>1.看護系書籍における注射技術の状況（共同、平成23年12月、日本看護科学学会）／2.看護OSCEにおける学生の自己効力感と関連要因の検討（共同、平成23年10月、第8回国際看護学会）／3.看護実践能力評価のためのOSCEと学生の自信（共同、平成23年7月、日本看護協会）

<論文査読>1.札幌市立大学研究論文集（1件、札幌市立大学紀要）

<学会の抄録査読>1.新人看護師に対する学習支援プログラムの有用性の検討他（12件、日中韓看護学会）

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本看護歴史学会／日本看護研究学会

<専門職支援・セミナー講師等>研究指導、発表会での助言（中間・最終）：高齢患者が病状変化した時の家族への病状説明における看護師の反応～病状説明の振り返りから～（平成23年6月～平成24年3月、2病棟）／北海道勤医協西区病院 中間発表、最終発表会講評（平成22年8月・平成23年2月、2～5病棟、外来、訪問看護）

藤井 瑞恵

<学術論文>1.OSCE評価者が『採点しにくい』と感じた理由－1・2年生のOSCE評価者アンケートから（共著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻、1号、pp.11-18）

<著書>1.第Ⅲ章 各学年、領域におけるOSCEの実施 2年次成人看護学『看護OSCE』（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.131-142）／2.領域におけるOSCEの実施 3年次成人看護学『OSCE』（平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.143-154）／3.第Ⅱ章 看護OSCEの方法 2.OSCEの実施 フィードバックの実際『看護OSCE』（平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.60-71）

<解説文>1.学生の看護実践能力を育てるOSCEの導入 OSCEの流れと実施後の評価（共著、平成23年4月、雑誌 看護展望、医学書院、136巻、6号、pp.531-538）／2.口腔ケアに関する看護管理的取り組みの実態調査（共著、平成24年3月、ベストナース、北海道医療新聞社、2012、4号、pp.60-61）

<学会発表>1.The Perception of Students who Experienced OSCE -from the Interview Survey of Participant Students-（共同、平成23年10月、Scientific Committee of the 8th International Nursing Conference）／2.A大学看護学部とB病院の人材育成連携活動における成果と課題～チーム・プロセスに焦点をあてて～（共同、平成23年12月、日本看護科学学会第31会学術集会）／3.地域一般男性住民における飲酒とインスリン抵抗性との関連－端野・壮瞥町研究－（共同、平成24年1月、日本疫学会第22回学術総会）／4.Refreshers course, conducted in Japan, for sharing experiences and training in infection control among young Malaysian nurses : Programme evaluation using project cycle

management (PCM) method (共同、平成24年2月、15thEast Asian Forum of Nursing Scholars)
 <学会の抄録査読>1.第16回日本糖尿病教育・看護学会学術集会抄録集 Vol.15特別号 (7件、糖尿病教育・看護学会)

<専門職支援・セミナー講師等>道内看護専門学校教員約100名の会員向け研修1回、講演1回を企画運営した：研究デザインと研究計画：講師松浦和代先生 (4月16日、看護教員、北海道看護教育研究会) / 研究支援：ナイチンゲールと未来をつなぐ看護：講師川島みどり先生 (7月17日、看護教員、北海道看護教育研究会)

<マスメディア掲載実績>疫学循環サイト：学会報告「端野・壮瞥町研究」1日14-25gの飲酒はインスリン抵抗性リスク低下と関連 (2月中旬、http://www.epi-c.jp/entry/e800_0_jea2012.html#14th)

村松 真澄

<学術論文>1. Self-assessed masticatory ability and hospitalisation costs among the elderly living independently. (共著、平成23年6月、J Oral Rehabil. 2011; 38 : 321-7.、38巻、pp.321-327) / 2. Relationships between perceived chewing ability and muscle strength of the body among the elderly. (共著、平成23年6月、J Oral Rehabil. 2011; 38 : 674-679.、38巻、pp.674-679) / 3. Associations between self-assessed masticatory ability and higher brain function among the elderly. (共著、平成23年6月、J Oral Rehabil. 2011; 38 : 746-753.、38巻、pp.746-753) / 4. Relationships between Geriatric Oral Health Assessment Index scores and general physical status in community-dwelling older adults. (共著、平成23年11月、Gerodontology.、10.1111/j.1741-2358.2011.00597.x.) / 5. Factors associated with self-assessed masticatory ability among community-dwelling elderly persons. (共著、平成24年3月、Community Dent Health.、29巻、1号、pp.39-44) / 6. Relationships between self-assessed masticatory ability and higher-level functional capacity among community-dwelling young-old persons. (共著、平成24年3月、International Journal of Gerontology.、6巻、1号、pp.33-37)

<著書>1.看護OSCE (共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.170-176) / 2.口腔ケアガイド (共著、平成24年3月、文光堂、pp.28-35)

<調査研究報告書>1.平成23年度札幌市立大学共同研究費研究「北海道の介護保険施設の口腔ケアに対する看護管理的取り組みについての実態調査」 (平成24年2月)

<その他の論文>1.水のいらない口腔ケア① (単著、平成23年6月、北海道医療新聞社、ベストナース、22巻、6号、p.38) / 2.水のいらない口腔ケア② (単著、平成23年7月、北海道医療新聞社、ベストナース、22巻、7号、p.57) / 3.口腔アセスメントガイドの活用と実践編集 (単著、平成24年1月、看護技術メヂカルフレンド社、看護技術、58巻、1号、pp.1-51) / 4.口腔水分計ムカスの可能性を探る 歯科医師から提案する口腔水分計を使用した看護研究の勧め-口腔ケアのEBMをつくる- (単著、平成23年9月、デンタルプロダクトニュース190号、190巻、1号、pp.12-13) / 5.上部消化管内視鏡検査を受ける患者への芳香浴を試みて~アロマセラピー導入前後のリラクゼーション効果の検討 (共著、平成24年1月、北海道医療新聞社、ベストナース、23巻、1号、pp.65-67) / 6.老年看護学実習における看護学生の高齢者イメージの変化-地域健康高齢者を対象とした実習 I 及び虚弱高齢者を対象とした実習 II 前後の比較 (共著、平成24年1月、第42回日本看護学会論文集老年看護、42巻、pp.151-154) / 7.はじめに：口腔ケアの現状と課題 (単著、平成24年1月、看護技術メヂカルフレンド社、看護技術、58巻、1号、p.1) / 8. Eilers口腔アセスメントガイドと口腔ケアプロトコル (単著、平成24年1月、看護技術メヂカルフレンド社、看護技術、58巻、1号、pp.12-16) / 9.3.口腔ケアプロトコルで活用する口腔ケアの基本技術 (単著、平成24年1月、看護技術メヂカルフレンド社、看護技術、58巻、1号、p.17)

<学会発表>1.「OSCE課題を用いた老年看護実践能力の評価-平成21年度課題の実施状況及び成績の分析-」 (共同、平成23年6月、第16回日本老年看護学会) / 2.「A大学老年看護学臨地実習を履修した学生による実習評価-2009年度と2010年度との比較」 (共同、平成23年6月、第16回日本老年看護学会) / 3.「地域自立高齢者のOral Assessment Guide (OAG) と主観的幸福感との関連性」 (共

同、平成23年6月、第8回日本口腔ケア学会) / 4. 上部消化管内視鏡検査を受ける患者への芳香浴を試みて～アロマセラピー導入前後のリラクゼーション効果の検討 (共同、平成23年7月、北海道看護協会第3支部看護研究発表会) / 5. 老年看護学実習における看護学生の高齢者イメージの変化－地域健康高齢者を対象とした実習Ⅰ及び虚弱高齢者を対象とした実習Ⅱ前後の比較 (共同、平成23年7月、第42回日本看護学会看護総合) / 6. 手術室看護師のラテックスアレルギーに関する認識調査 (共同、平成23年9月、第42回日本看護学会看護総合) / 7. 新人看護師へのメンタルフォローの取り組み～新人支援看護師による支援を通して～ (共同、平成23年10月、第42回日本看護学会看護管理) / 8. 事業所で働く事務系労働者の口腔保健に関する実態調査 (共同、平成23年10月、第70回日本公衆衛生学会) / 9. 学年別OSCEと老年看護学領域の看護実践力の評価－平成22年度課題の実施状況及び成績の分析－ (共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会) / 10. A大学卒業生の就業時到達度に対する職場適応力と看護キャリア形成の実態 (共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会) / 11. 地域自立高齢者の安静時唾液分泌能に関連する因子の検討 (共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会)

<シンポジウム> 1. 看護管理として口腔アセスメントの統一と教育 (単独、平成23年6月、第8回日本口腔ケア学会) / 2. 口腔ケアに関する看護師の意識調査 (共同、平成23年6月、第8回日本口腔ケア学会)

<論文査読> Gerodontology、1件

<学会の抄録査読> 1. 第21回日本看護学教育学会、2件

<所属学会・研究会等> 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会評議員/認定士/日本口腔ケア学会/評議員/口腔ケア学会指導者/日本看護科学学会/日本老年歯科医学会/日本看護研究学会/日本公衆衛生学会/認定専門家/日本老年看護学会/日本がん看護学会/日本口腔科学会/北海道歯学会/日本公衆衛生学会/日本看護管理学会/日本医療・病院管理学会/北海道口腔ケア研究会/北海道プライマリー研究会/日本口腔看護研究会世話人/歯科ラクトフェリン研究会/ドライマウス研究会/日本口腔ケア協会 役員

<地域貢献諸活動> 学生と一緒に参加して健康に関する企画・運営および手洗い講座の企画・運営と当日リーダーをした (9月11日、ミニ大通りお散歩祭り実行委員会、第2回ミニ大通りお散歩祭り) / 学生と一緒に口腔ケアの講座の企画・運営を実施した (9月25日、NPO炭抗の記憶推進事業団、夕張清水沢アートプロジェクト) / 学生と一緒に参加して健康祭りの当日スタッフとしてボランティアをした (7月20日、社会福祉法人札幌市福祉事業団、はつらつ健康祭り) / 学生と一緒に口腔ケアの講座を企画実施した (8月31日、健康セミナー)

<社会における活動> 北海道看護協会札幌第一支部看護職能委員長、旭川口腔ケア普及研究会幹事 (上川中部地域歯科保健推進協議会)、在宅療養支援薬局研究会幹事

<専門職支援・セミナー講師等> 看護研究支援：看護研究支援 (1年間、看護師、徳洲会病院) / 札幌第一支部看護職能委員会及び研修会企画運営開催：研究会の企画運営 (1年間、看護師、北海道看護協会) / 看護職能委員長として看護師向けの講演会の企画運営を実施した (9月24日、北海道看護協会) / 第10回口腔ケアセミナーの開催：研究会の企画運営 (5月14日、医療関係者、北海道口腔ケア研究会) / 10周年記念講演会：地域で取り組む口腔ケア－看護師から見た口腔ケア (5月21日、医療関係者、食と健康支援ネットワーク) / 口腔ケア認定制度立ち上げと口腔ケア研修会：看護師が行う 簡単で効率的な口腔ケア「基礎編」 (8月1日、看護師、砂川市立病院) / 口腔ケアシステム立ち上げと口腔ケア研修会：どうして口腔アセスメントとプロトコルが必要か (8月19日、看護師、東京医科大学病院) / 看護師および介護士の倫理教育研修会、口腔ケア研修会：倫理的視点にもとづいた看護・介護を提供するため、看護倫理とは何かを学ぶ、安心、安全!快適!口腔ケア!! (平成24年3月13日・28日、医療関係者、愛全病院看護部) / 講演会第4回 一般社団法人 在宅療養支援薬局研究会シンポジウム 「JHP発・多職種連携医療を考える」：看護師からみた口腔ケア 患者のQOLを上げるための口腔アセスメント (OAG) の共有 (8月27日、医療関係者)

<マスメディア掲載実績> 夕張での札幌市立大学看護学部3年生の健康セミナーが紹介された (ベストナース2011.12) / 札幌市立大学看護学部地域交流ボランティアの口腔ケアセミナーが紹介された (ベストナース2011.11) / 札幌市立大学看護学部地域交流ボランティアのミニ大通り祭りの手洗いセミナーが紹介された (ベストナース2011.11) / 北海道看護協会札幌第一支部看護職能で実施した

研修会が紹介された（バストナース2011.10）

山内 まゆみ

<調査研究報告書>1.学士課程の助産選択学生における職業準備行動とその関連要因（科研成果報告書）（共著、平成24年3月、札幌市立大学）／2.看護系大学卒業生のキャリアに関する実態調査（共著、平成24年3月、札幌市立大学）

<その他の論文>1.B医科大学医学部看護学科で助産師基礎養育を受けた卒業生の「基本的助産業務に必須な能力（国際助産師連盟：ICM）（1999）の実態報告（共著、平成23年8月、北海道母性衛生学会、40巻、1号、pp.51-57）

<学会発表>1.施設まで長距離移動を要する妊産婦に発生した問題と対応上の困難（共同、平成23年9月、日本母性衛生学会）／2.助産学生と医療関係の職業を目指す学生の職業準備行動に関する調査報告 縦断的調査から（共同、平成23年9月、日本母性衛生学会）／3.母性看護学における客観的臨床能力試験を用いた教育の課題（共同、平成23年9月、北海道母性衛生学会）／4.助産師教育における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの試み（共同、平成23年9月、日本母性衛生学会）／5.看護系大学を卒業した看護職者の職業準備行動の実態報告（共同、平成23年8月、日本看護研究学会）／6.the relation between consciousness and action about weaning and breastfeeding of mothers with 4-month infants（共同、平成23年6月、ICM 29th triennial congress）

<論文査読>1.札幌市立大学研究論文集 第6巻 第1号（1件）

<所属学会・研究会等>日本看護研究学会／日本看護科学学会／日本母性衛生学会／日本地域看護学会／日本母性看護学会／北海道母性衛生学会／日本母乳の会研究会／日本助産学会

<社会における活動>北海道看護協会助産師職能委員

<専門職支援・セミナー講師等>連携病院の研究活動支援／北海道看護協会助産師職能委員

山本 真由美

<学会発表>1.母性看護学における客観的臨床能力試験を用いた教育の課題（共同、平成23年9月、北海道母性衛生学会）／2.助産師教育における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの試み（共同、平成23年9月、日本母性衛生学会）／3.看護管理者と指導者からみた新人看護師の看護実践能力と教育側に期待すること（共同、平成23年12月、日本看護科学学会）

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会／日本助産学会／日本母性衛生学会／日本看護管理学会／北海道母性衛生学会

<社会における活動>北海道看護協会教育委員

<専門職支援・セミナー講師等>看護研究支援：看護研究計画書の作成（平成23年5月12日、看護研究対象者、北海道がんセンター）／看護研究発表会講評（平成24年3月1日、看護研究対象者、北海道がんセンター）／研修運営：臨地実習指導者－学生を受けとめて－（平成23年6月9日～10日、看護職、北海道看護協会）／高齢者ケアの視点で考える転倒転落研修会（平成23年8月9日～10日、看護職、北海道看護協会）／退院に向けて地域ネットワークを活用しよう－地域連携パスの実践例から学ぶ－（平成23年12月3日、看護職、北海道看護協会）／研修会企画：臨地実習指導者研修（平成24年度、看護職、北海道看護協会）／認知症ケア研修会（平成24年度、看護職、北海道看護協会）／地域連携パス研修会（平成24年度、看護職、北海道看護協会）

渡邊 由加利

<学術論文>1.看護基礎教育における模擬患者養成プログラムの実際とその検証（共著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻、1号、pp.3-10）

<著書>1.看護OSCE（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.100-113、pp.164-169）

<その他の論文>1.OSCEにおける模擬患者への支援と模擬患者によるフィードバック（共著、平成23年5月、メヂカルフレンド社、36巻、6号、pp.27-31）／2.看護版OSCEのための模擬患者教育（共著、平成23年7月、医学書院、52巻、7号、pp.528-534）／3.大学において模擬患者をいかに活用する

か-OSCEを中心に（共著、平成23年8月、医学書院、52巻、8号、pp.586-592）

<学会発表>1.助産師教育における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの試み（共同、平成23年9月、日本母性衛生学会）／2.母性看護学における客観的臨床能力試験を用いた教育の課題（共同、平成23年9月、北海道母性衛生学会）／3.基礎看護教育における取組：模擬患者を活用した授業の実践例（共同、平成23年10月、日本救急看護学会）

<学会の抄録査読>1.日本看護学教育学会第21回学術集会抄録集（2件、日本看護学教育学会）／2.第26回日本助産学会学術集会抄録集（3件、日本助産学会）

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会／日本助産学会／日本看護教育学会／日本人間工学会／看護人間工学部会／母性衛生学会／北海道母性衛生学会

<地域貢献諸活動>模擬患者組織の支援（札幌市立大学看護学部模擬患者「桑の会」）

<専門職支援・セミナー講師等>臨床指導者研修会（平成23年5月、天使病院）／看護研究の方法（平成24年3月、桶谷式乳房管理法研讃会）／全国助産師教育協議会社会貢献委員会委員

太田 晴美

<学術論文>1.OSCE実施支援システムの開発と運用（共著、平成24年1月、札幌市立大学、6巻、1号、pp.37-48）

<著書>1.看護OSCE（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.87-93、pp.202-215）

<実践報告書>1.札幌市立大学の東日本復興支援活動（共著、平成24年1月、日本看護図書館協会誌、19巻、pp.99-103）

<学会発表>1.S大学卒業生のキャリア発達（共同、平成23年7月、日本看護学教育学会第21回学術集会）／2.災害看護を学習した看護師の思い-日常看護とのつながり-（共同、平成23年7月、第13回日本災害看護学会年次大会）／3.新人看護師の安全な看護実践に影響を与える要因（共同、平成23年9月、第42回日本看護学会看護管理）／4.災害看護に取り組む看護師支援に関する研究（単独、平成24年2月、第17回日本集団災害医学会総会）／5.東日本大震災活動報告-JMATと地元保健医療機関へ“つなぐ”支援活動（共同、平成24年2月、第17回日本集団災害医学会総会）／6.看護管理者と指導者からみた新人看護師の看護実践能力と教育側に期待すること-入職後半年の調査より（共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会）

<所属学会・研究会等>日本看護管理学会／日本医療マネジメント学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／日本集団災害医学会／日本災害看護学会／日本臨床救急医学会

<専門職支援・セミナー講師等>看護研究指導連絡調整（平成23年4月～平成24年3月、北海道大野病院、看護部教育委員）／拡大防災委員会外部委員（平成23年4月～平成24年3月、勤医協中央病院）／災害支援派遣者支援（平成23年4月～平成24年3月、北海道民医連看護部）／研修講師：今から備えよう災害看護（平成23年11月11日、禎心会病院看護部）／東日本大震災の現状、アクションリサーチによる災害支援に携わる看護師育成（平成23年6月、北海道医療大学大学院看護福祉学研究所石垣ゼミ）／第20・21回日本集団災害医学会セミナー（平成23年7月、平成24年2月、災害医療関係者）／院内エマルゴ研修インストラクター（平成24年3月18日、手稲溪仁会病院）

神島 滋子

<学術論文>1.脳損傷者のための認知機能評価ツールの開発LOCFAS日本語版の臨床応用に向けて（単著、平成24年3月、札幌医科大学大学院保健医療学研究科博士論文）

<著書>1.看護OSCE（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.93-95）

<その他の論文>1.OSCE課題の作成および評価内容・評価基準の設定（共著、平成23年5月、医学書院 看護展望、36巻、6号、pp.521-524）／2.OSCE課題の質およびカリキュラムとの整合性を高める取り組み（共著、平成23年5月、医学書院 看護展望、36巻、6号、525-530）／3.日常生活活動（ADL）自立への支援（単著、平成23年10月、メディカ出版 リハビリナース、26号、pp.108-117）／4.くも膜下出血患者の認知機能の回復過程の報告-The Levels of Cognitive Functioning Assessment Scale：LOCFASを利用して（共著、平成24年3月、日本脳神経看護研究学会誌、34巻、

2号、pp.161-166)

<書評>1.看護にいかせる海外文献この1本-入院脳血管障害患者の栄養摂取、栄養状態とリハビリテーションの効果 (単著、平成23年12月、メディカ出版 ブレインナーシング、27巻、12号、p.48)

<学会発表>1.Lifestyle and health-related factors that affect blood pressure of elderly who participate in senior citizens' clubs (共同、平成23年7月、The 2nd Japan-Korea Joint Conference on Community Health Nursing) /2.LOCFASを利用したくも膜下出血患者の高次脳機能の経過観察 (共同、平成23年10月、第38回日本脳神経看護研究学会) /3.脳損傷患者におけるLOCFAS日本語版の信頼性・妥当性の検討 (共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会)

<所属学会・研究会等>日本看護科学学会/日本看護研究学会/日本脳神経看護研究学会/日本高次脳機能障害学会/日本救急看護学会/日本クリティカルケア看護学会/日本慢性看護学会/日本看護学教育学会/国際リハビリテーション看護研究会/日本看護管理学会

<専門職支援・セミナー講師等>日本脳神経看護研究学会 北海道地方部会・研修会企画・運営：平成23年度総会・記念講演会・研究発表会 (平成23年5月、看護職、日本脳神経看護研究学会北海道地方部会) /脳神経領域におけるアセスメント-意識、運動、神経症状を把握するために：脳神経領域におけるアセスメント-意識、運動、神経症状を把握するために (平成23年11月、看護職、日本脳神経看護研究学会北海道地方部会) /フィジカルアセスメントセミナー：フィジカルアセスメントセミナー (平成23年7月、看護職、日本脳神経看護研究学会北海道地方部会) /保健師助産師看護師実習指導者講習会「看護過程」 (平成23年9月、看護職、北海道保健福祉局) /少人数職場交流会「検査科はどうでしょう～求められる検査室をめざして」：「検査科はどうでしょう～求められる検査室をめざして」 (平成24年1月1日、臨床検査技師、北海道臨床衛生検査技師会)

工藤 京子

<学術論文>1.看護基礎教育における模擬患者養成プログラムの実際とその検証 (共著、平成24年3月、札幌市立大学、6巻、1号、pp.3-10)

<著書>1.看護OSCE (共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.102-108)

<その他の論文>1.看護展望：看護教育へのOSCE導入 (共著、平成23年5月、メヂカルフレンド社、36巻、6号、pp.27-31) /2.看護人材教育：SP (模擬患者) を効果的に活用した教育デザイン (共著、平成23年5月、日総研、8巻、5号、pp.87-94)

<学会発表>1.看護基礎教育における取り組み：模擬患者を活用した授業の実践例 (共同、平成23年10月、第13回日本救急看護学会学術集会)

<所属学会・研究会等>日本看護学教育学会/日本看護科学学会/日本呼吸ケア・リハビリテーション学会/日本看護研究学会/日本慢性看護学会/日本創傷治癒学会

<地域貢献諸活動>岩手県における災害ボランティア活動への参加 (6月8日～11日、遠野まごころネットワーク) /「職場体験学習」実習室体験 (8月31日、札幌市立高等学校、5名)

<専門職支援・セミナー講師等>在宅酸素患者への支援に対する新企画への相談と情報提供、助言：ipadを使ったHOT患者への支援 (8月4日、小山内大輔、薄木達也、株式会社エコモット) /看護研究計画書、看護研究成果発表への助言：院内看護研究計画書・研究発表会 (2月23日、札幌中央病院看護師、札幌中央病院看護部) /患者会の役員会への出席、相談助言など：定期役員会出席 (年間、北海道低肺の会)

多賀 昌江

<著書>1.看護OSCE (共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.93-95) /2.看護OSCE (平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.96-99) /3.看護OSCE (平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.164-169)

<その他の論文>1.看護展望 II OSCE課題の作成および評価内容・評価基準の設定 (共著、平成23年5月、メヂカルフレンド社、36巻、6号、pp.9-12) /2.看護展望 III OSCE課題の質およびカリキュラムとの整合性を高める取り組み (共著、平成23年5月、メヂカルフレンド社、36巻、6号、pp.13-18)

<特許申請>1.わが子のひつぎ（平成23年8月）

<学会発表>1.視覚的使いやすさ感の研究（共同、平成23年6月、デザイン学会春季大会）／2.視覚的使いやすさ感の研究－ジャー炊飯器を事例として－（共同、平成23年9月、第13回日本感性工学会大会）／3.死産児安置の為に「わが子のひつぎ」プロトタイプデザイン－第1報：医療現場のニーズと要求性能の検討－（共同、平成23年9月、第13回日本感性工学会大会）／4.死産児安置の為に「わが子のひつぎ」プロトタイプデザイン－第2報：要求性能に基づく設計と評価－（共同、平成23年9月、第13回日本感性工学会大会）／5.助産師教育における客観的臨床能力試験を用いた教育プログラムの試み（共同、平成23年11月、第52回日本母性衛生学会）／6.母性看護学における客観的臨床能力試験を用いた教育の課題（共同、平成23年9月、第41回北海道母性衛生学会学術講演会）／7.ジャー炊飯器の視覚的なつかいやすさ感研究（共同、平成23年11月、平成23年度人間工学会北海道支部大会）／8.交流セッション8 看護OSCE：学年別難易度の検証（共同、平成23年8月、日本看護教育学会第21回学術集会）／9.交流集会K23 看護OSCEにおける学年別難易度検証の視点、方法、体制、および教育改善への波及効果（共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会）

<所属学会・研究会等>日本助産学会／日本助産師会／文化人類学会／北海道民族学会／日本渡航医学会／国際看護研究会／日本母性衛生学会／北海道母性衛生学会／日本人間工学会／看護人間工学部会／日本看護科学学会／日本看護教育学会／日本感性工学会

<専門職支援・セミナー講師等>平成23年度北海道・東北ブロック総会・研修会運営

<マスメディア掲載実績>顔「死産した赤ちゃんのひつぎを開発した助産師」（9月22日、読売新聞9月22日朝刊総合面、朝刊）

鶴木 恭子

<学術論文>1.OSCE実施時に評価者が「採点しにくい」と感じた理由－1・2年生OSCE評価者アンケートの結果から（共著、平成24年3月、札幌市立大学、6巻、1号、pp.11－18）

<著書>1.看護OSCE（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.86－87）

<その他の論文>1.OSCE実施の流れと実施後の評価（共著、平成23年5月、メヂカルフレンド社、36巻、6号、pp.19－26）／2.臥床患者の安楽を促進する技術としての指圧を取り入れたマッサージ（共著、平成23年9月、日総研、32巻、5号、pp.20－25）

<学会発表>1.看護実践能力評価のためのOSCEと学生の自信・課題認識の関係（共同、平成23年9月、日本看護学会（教育学会））／2.S大学卒業生のキャリア発達－卒業後半年の実態調査より（共同、平成23年8月、日本看護学教育学会）／3.重曹を清拭剤として用いた場合の効果について（単独、平成23年10月、日本看護技術学会）／4.看護管理者と指導者から見た新人看護師の看護実践能力と教育側に期待すること－入職後半年の調査より（共同、平成23年12月、日本看護科学学会）／5.The Perception of Students who Experienced OSCE－From the Interview Survey of Participant Students（共同、平成23年10月、International Nursing Conference）

<所属学会・研究会等>日本看護研究学会／日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本看護技術学会／日本人間工学会看護人間工学部会

<地域貢献諸活動>看護師によるマッサージボランティア（平成23年7月～平成24年3月、手稲溪仁会病院、手稲溪仁会病院ボランティア）

<専門職支援・セミナー講師等>専門職講座の企画・運営「臨床看護師のための指圧マッサージ実践講座」：臨床看護師のための指圧マッサージ実践講座（平成23年8月29日、看護者、札幌市立大学）／研究活動の支援：大学・病院連携プロジェクト（平成23年4月～平成24年3月、看護師、札幌市立大学）

照井 レナ

<学術論文>1.下腿骨折により入院した中年期にある患者の退院に向かう心理過程－折り合いという概念に着目して－（共著、平成23年4月、第41回日本看護学会論文集 地域看護、pp.309－311）

<著書>1.看護OSCE（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.188－196）

<特許申請>1.地方の住民生活のインフラとして機能する遠隔看護システムおよびその方法（特願

2011-213407号) (平成23年8月)

<学会発表>1.旧産炭地における在宅ケア従事者の自立型学習活動の支援プロセス (共同、平成23年10月、日本ルーラルナーシング学会 第6回学術集会) /2.E-KANGO 道内自治体におけるシミュレーションと評価-在宅療養者と保健師をつなぐ遠隔看護-第1報 在宅療養者による評価- (共同、平成23年10月、日本ルーラルナーシング学会 第6回学術集会) /3.E-KANGO 道内自治体におけるシミュレーションと評価-在宅療養者と保健師をつなぐ遠隔看護-第2報 担当保健師による評価- (共同、平成23年10月、日本ルーラルナーシング学会 第6回学術集会) /4.E-KANGO 道内自治体におけるシミュレーションと評価-在宅療養者と保健師をつなぐ遠隔看護-第3報 管理者による評価- (共同、平成23年10月、日本ルーラルナーシング学会 第6回学術集会) /5.Delaying the Progress of Dementia Conditions among Older Adults in Japan-Effects of an Activity Tool- (共同、平成24年3月、27th International Alzheimer's Disease Conference Interantional) /6.視覚的使いやすさ感の研究 ジャー炊飯器を事例として (共同、平成23年6月、日本デザイン学会第58回春季研究発表大会)

<所属学会・研究会等>日本公衆衛生学会/北海道公衆衛生学会/日本地域看護学会/日本在宅ケア学会/日本看護科学学会 第30回学術集会事務局/日本人間工学看護人間工学部会/日本人間工学会/日本プライマリケア学会/日本医療・病院管理学会/日本看護教育学会/北海道医療大学看護福祉学部学会/日本看護倫理学会/日本ルーラルナーシング学会

<専門職支援・セミナー講師等>会計：運営 (平成23年4月～平成24年3月、専門看護師・専門看護師申請準備者) /研究指導：研究指導 (平成23年4月～平成24年4月、看護職)

原井 美佳

<著書>1.看護OSCE (共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社、pp.170-176)

<調査研究報告書>1.北海道の介護保健施設において実践されている口腔ケアに関する看護管理的取り組みの実態調査 (概要) (共著、平成24年2月、札幌市立大学) /2.Follow-up Evaluation Study on Training Programme for Malaysian Young Leaders on Infectious Disease Control in 2009 Implemented Jointly by JICA and Sapporo City University (SCU) (共著、平成24年3月、札幌市立大学)

<その他の論文>1.日本建築学会技術報告集「札幌・福井における冬季入浴時の室温変化に伴う高齢者の血圧変化の実態調査」 (共著、平成23年6月、日本建築学会、17巻、36号、pp.569-572) /2.日本老年泌尿器科学雑誌「寒冷地に居住してきた高齢女性の尿失禁リスク要因の解明」 (単著、平成23年11月、医学図書出版(株)、p.24) /3.第42回日本看護学論文集 老年看護「老年看護学実習における看護学生の高齢者イメージの変化-地域健康高齢者を対象とした実習Ⅰ及び施設内虚弱高齢者を対象とした実習Ⅱ前後の比較」 (共著、平成24年1月、春恒社、pp.151-153)

<学会発表>1.寒冷地に居住してきた高齢女性の尿失禁リスク要因の解明 (共同、平成23年5月、第24回日本老年泌尿器科学会) /2.S大学老年看護学臨地実習を履修した学生による実習評価-2009年度と2010年度の比較- (共同、平成23年6月、日本老年看護学会第16回学術集会) /3.OSCE課題を用いた老年看護実践能力の評価-平成21年度課題の実施状況及び成績の分析- (共同、平成23年6月、日本老年看護学会第16回学術集会) /4.Research of Subjective Well-Being of the Elderly Living in Special Heavy Snow Area-analysis of life reviews- (共同、平成23年7月、第2回日韓地域看護学会 共同学術集会) /5.中小規模病院に勤務する看護師長の職務上の困難についての検討 (共同、平成23年8月、第15回日本看護管理学会) /6.看護学生の高齢者イメージの変化に関する研究-老年看護臨地実習Ⅰ・Ⅱ前後の変化- (共同、平成23年7月、第42回日本看護学会 老年看護) /7.Assessment of risk factors on urinary incontinence for the elderly women resided in relatively cold area in Japan. (共同、平成23年8月、ICS2011 (International Continence Society) (Glasgow,United Kingdom) /8.寒冷地で居住してきた女性高齢者の尿失禁リスク要因の解明 (共同、平成23年10月、第70回日本公衆衛生学会) /9.住宅の断熱性と高齢者の入浴時の血圧変化に関する実測と人体エクセルギー解析 (共同、平成23年10月、第70回日本公衆衛生学会 総会) /10.寒冷地に居住してきた女性高齢者の尿失禁と活動の関連についての検討 (共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会) /11.学年別OSCEと老

年看護学領域の看護実践力の評価－平成22年度課題の実施状況及び成績の分析－（共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会）／12.通常歩行時に身体にかかる振動の測定に向けた最適部位の検討（共同、平成23年12月、第33回臨床歩行分析研究会定例会）／13.通常歩行時における身体の振動分析（共同、平成23年12月、第33回臨床歩行分析研究会定例会）／14.Refreshers course, conducted in Japan, for sharing experiences and training in infection control among Malaysian young nursing officers : Programme evaluation using Project Cycle Management (PCM) method (共同、平成24年2月、15th East Asian Forum for Nursing Scholars)

<所属学会・研究会等>日本老年看護学会／日本看護管理学会／日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本公衆衛生学会／愛知排泄ケア研究会／日本コンチネンス協会／日本産業カウンセラー協会／札幌市介護支援専門員連絡協議会／福祉住環境コーディネーター協会／日本死の臨床研究会／日本褥瘡学会北海道地方会／日本老年泌尿器科学会／日本女性骨盤底医学会

<地域貢献諸活動>桑園地区連合町内会主催の行事における学生ボランティアへの支援3件（4月～10月、桑園地区連合町内会、桑園地区連合町内会）

<専門職支援・セミナー講師等>社会医療法人鳩仁会 札幌中央病院看護部 看護研究発表会講評：社会医療法人鳩仁会 札幌中央病院看護部 看護研究発表会講評（平成24年2月23日、看護師、社会医療法人鳩仁会 札幌中央病院看護部）／市立札幌病院看護部 研究支援：市立札幌病院看護部 研究支援（平成23年度通年、看護師長、市立札幌病院看護部）／医療法人社団豊生会 東苗穂病院看護部 看護研究講義×3回、通年研究支援：医療法人社団豊生会 東苗穂病院看護部 看護研究支援（平成23年度通年、看護師、医療法人社団豊生会 東苗穂病院看護部）

三上 智子

<学術論文>1.OSCE評価者が「採点しにくい」と感じた理由－1・2年生OSCE評価者アンケートの結果から－（共著、平成24年3月、札幌市立大学研究論文集、6巻、1号、pp.11-18）

<著書>1.看護OSCE（共著、平成23年4月、メヂカルフレンド社）／2.A New Method for the Identification of Leucine-Rich Repeats by Incorporating Protein Secondary Structure Prediction（共著、平成23年5月、Nova Science Publishers, Inc.）

<調査研究報告書>1.「実践評価部門」：3年間の取組みと今後に向けて（平成23年4月、平成23年度科研費研究成果報告書）／2.OSCE課題の質およびカリキュラムとの整合性を高める取り組み 難易度検証の概要と今後の課題（共著、平成23年5月、看護展望、36巻、6号、pp.9-12）／3.OSCE課題の作成および評価内容・評価基準の設定（共著、平成23年5月、看護展望、36巻、6号、pp.13-18）

<作品発表>1.低学年児童の基礎活動力を高める転倒防止マットレスの開発と運動プログラム（共同、5月、キッズデザイン2011）

<入選・受賞>1.特別賞（平成23年10月、転倒予防医学研究会第8回研究集会）

<学会発表>1.北海道における在宅重症心身障害児の社会資源の利用状況（共同、平成23年7月、日本小児看護学会第22回学術集会）／2.看護OSCEにおける学生の自己効力感と関連要因の検討（共同、平成23年10月、日本看護学会（看護教育））／3.小学校低学年児童を対象とした転倒予防の取組～教科体育での取組から地域在住高齢者の転倒予防拠点の形成に向けて～（共同、平成23年10月、転倒予防医学研究会第8回研究集会）／4.The Perception of Students who Experienced OSCE - from the interview Survey of Participant Students -（共同、平成23年10月、The 8th International Nursing Conference）／5.低学年児童の基礎活動力を高める転倒予防マットレスの開発（共同、平成23年11月、第58回日本学校保健学会）／6.学年別OSCE（Objective Structured Clinical Examination）と卒業時点での「就業力」との関係（共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会）／7.A大学卒業生の就業時到達度に対する職場適応力と看護キャリア形成の実態（共同、平成23年12月、第31回日本看護科学学会学術集会）

<所属学会・研究会等>日本看護教育学会／日本看護科学学会

<地域貢献諸活動>小樽市最上地区ボランティアエコ活動（6月・2日間、最上小学校エコクラブ、イオンチアーズ）

<専門職支援・セミナー講師等>中央区健康フェスタへの転倒予防マットレスの出展：中央区健康

フェスタ（10月・1日、札幌市民、札幌市中央区）／看護研究支援：看護研究発表会（9月と3月・2日、勤医協中央病院看護師、勤医協中央病院）

田仲 里江

<学会発表>1.Relationships among burnout, job stress and sense of coherence of public health nurses working at municipalities in Hokkaido（単独、平成23年7月、2nd Japan－Korea Joint Conference of Community Health Nursing（第2回日韓地域看護学会学術集会））

<所属学会・研究会等>日本地域看護学会／日本公衆衛生学会／保健活動を考える自主的研究会

檜山 明子

<学会発表>1.病棟における転倒予防に関する倫理的問題の特徴（単独、平成23年8月、第37回日本看護研究学会学術集会）／2.外来の採血時における本人確認の実践方法（共同、平成23年9月、第42回日本看護学会－看護総合－）／3.終末期がん患者の精神的安寧をはかる看護師の看護実践～臨死期にある患者の看護に焦点をあてて～（共同、平成23年10月、第10回日本看護技術学会学術集会）／4.精神疾患患者に対する痛みのアセスメント方法に関する検討（共同、平成23年10月、第10回日本看護技術学会学術集会）

<所属学会・研究会等>日本看護研究学会／日本看護倫理学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／看護総合科学研究会／日本看護技術学会

<専門職支援・セミナー講師等>研究支援：研究教育支援活動（平成23年4月1日～平成24年3月31日、看護職、札幌徳洲会病院）